

大治町総合計画策定にかかる
住民意識調査
【結果報告書】

平成 21 年 11 月
愛知県 大治町

目次

調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査概要	2
3 報告書の見方	2
4 調査票の設問事項	3
5 調査対象者の属性	9
調査結果	13
1 「めざす姿・方向性」を実現するうえでの「生活課題」の重要度について.....	14
(1) キーワード「のどか」	14
(2) キーワード「信頼」	16
(3) キーワード「元気」	18
(4) キーワード「安全」	20
(5) キーワード「安心」	22
(6) キーワード「快適」	24
(7) キーワード「ふれあい」	26
(8) キーワード「尊重」	28
(9) キーワード「交流」	30
(10) キーワード「安らぎ」	32
(11) キーワード「愛」	34
(12) キーワード「自律」	36
(13) キーワード「自発」	38
(14) キーワード「ゆとり」	40
(15) キーワード「すこやか」	42
(16) キーワードごと上位一覧	44
2 「めざす姿・方向性」の優先度	46
3 生活課題の満足度・重要度	48
(1) 満足度	49
(2) 重要度	50
(3) 教育・文化	51
(4) 行財政	52
(5) 健康・福祉	53
(6) 産業、生活・環境	54
(7) 地域づくり	55
(8) 都市基盤、防犯・防災	56
調査票サンプル	57

調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「第4次大治町総合計画」の策定にあたり、住民の皆様の生活環境や町政運営に関する満足度や重要度、ご意見、ご要望などを把握するため実施しました。

2 調査概要

- ・ 調査地域 : 大治町全域
- ・ 調査対象者 : 大治町内在住の20歳以上の住民
- ・ 調査期間 : 平成21年8月20日～平成21年8月31日まで
- ・ 調査方法 : 郵送配布、郵送回収

回収率

配布数	回収数	回収率
3,000	997	33.2%

3 報告書の見方

各設問の回答方法は、単数回答、複数回答の2種類があります。

単数回答...設問に対して、複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式

複数回答...設問に対して、複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式

回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。

複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数を表しています。

4 調査票の設問事項

実施した調査事項は次のようになっています。

区分	調査内容	
調査対象者の属性	・性別	
	・年齢	
	・職業	
	・居住年数	
	・家族構成	
	・住まいの地区	
	・今後の居住意向	
めざす姿・方向性 (キーワード)	・のどか (13項目)	・交流 (18項目)
	・信頼 (19項目)	・安らぎ (15項目)
	・元気 (18項目)	・愛 (11項目)
	・安全 (14項目)	・自律 (20項目)
	・安心 (15項目)	・自発 (17項目)
	・快適 (18項目)	・ゆとり (21項目)
	・ふれあい (18項目)	・すこやか (22項目)
	・尊重 (10項目)	
生活課題の 満足度・重要度 について	・教育・文化について (17項目)	
	・行財政について (15項目)	
	・健康・福祉について (10項目)	
	・産業について (7項目)	
	・生活・環境について (4項目)	
	・地域づくりについて (20項目)	
	・都市基盤について (14項目)	
	・防災・防犯について (2項目)	

生活課題マトリクス

めざす姿・方向性(キーワード)			
分野	のどか	信頼	元気
文化・教育	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる 家庭内で、親が子どもとふれあったり、話したりする時間を持つことができている 	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校の先生が熱心で、資質がよい 学校と家庭の間に信頼関係がある 親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない
行政財政		<ul style="list-style-type: none"> 周辺市町村に比べて、公共サービスが引けを取らない 町が破綻しないように経営されている 町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している 住民が、何でも行政に頼り過ぎていない 町議会議員の活動に対して、住民が納得し、信頼している 町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている 合併の問題について、じっくりと検討がなされている 行政が、方針と取り組むべき課題の優先順位を明確にして、行政活動に取り組んでいる 町民ニーズに基づいて、町政が運営されている 行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に活用されている 公共サービスの実施・提供者が誰であっても、サービスの質が保たれている 住民が、行政に対して縦割りの弊害を感じていない 住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている 町職員の資質が良く、意欲を持って働いている 	
健康・福祉			<ul style="list-style-type: none"> 子どもの体力・運動能力が低下していない 働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができる 多様な世代が、気軽に健康づくりに取り組むことができる 多くの住民がスポーツを楽しんでいる
産業	<ul style="list-style-type: none"> 農家が農業を続けることができている 農地が荒れていない 		<ul style="list-style-type: none"> 地元の中小企業や事業所・商店が元気である 遊休資源がもったいない状態になっていない 町ブランドの農産物や特産品がよく知られ、消費されている 農家が農業を続けることができている 働くことによって、人生の見通しを持つことができている 農地が荒れていない
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> 自然が多く、身近に多様な生き物を見ることができている 		
地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> 大治町に他所の人も来なくなるような、自慢できる魅力がある 異なる世代同士が、交流している 地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある 	<ul style="list-style-type: none"> プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている 地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている 	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいる人が多く、空き家が少ない シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることができている 男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている 住民の自発的な地域活動や公益的な市民活動が盛んである
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> 四季折々の季節感を抱くことができている 住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている 家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている 公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている 地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている 		<ul style="list-style-type: none"> 町の中心部がさびれていない 家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている
防災・防犯			<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている

めざす姿・方向性(キーワード)			
分野	安全	安心	快適
教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける 	<ul style="list-style-type: none"> 教育費など子どもを育てるための経済的負担が軽減されている 	
行財政		<ul style="list-style-type: none"> 町が破綻しないように経営されている 公共サービスの実施・提供者が誰であっても、サービスの質が保たれている 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺市町村に比べて、公共サービスが引けを取らない 行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に活用されている 公共サービスの実施・提供者が誰であっても、サービスの質が保たれている 住民が、行政に対して縦割りの弊害を感じていない 公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている
健康・福祉	<ul style="list-style-type: none"> かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができる お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができる 安全な食べ物を食べるができる 	<ul style="list-style-type: none"> 子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている 乳幼児や学童が、必要な保育を受けることができる 働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができる かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができる 	<ul style="list-style-type: none"> かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができる お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができる
産業		<ul style="list-style-type: none"> 働くことによって、人生の見通しを持つことができる 	
生活・環境			<ul style="list-style-type: none"> 施設の利用に関して、人々のモラルが向上している ゴミ収集のしくみが使いやすく、機能している ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている
地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいる人が多く、空き家が少ない 		
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> 災害時にも、生活道路が分断されない 夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる 道路標識が、生活の実情に合っている 車を持っていない人の移動や生活が、不便でない 交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる 道路の状況が、地域によって差がない 道路のバリアフリーがなされている 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる 災害時にも、生活道路が分断されない 夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる 交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる 道路の状況が、地域によって差がない 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる 道路標識が、生活の実情に合っている 車を持っていない人の移動や生活が、不便でない 町の中心部がさびれていない 交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる 家屋や商業施設が密集したところと、保全するべき農地が、バランスよく整備されている 道路の状況が、地域によって差がない 道路のバリアフリーがなされている
防犯・防災	<ul style="list-style-type: none"> いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する 子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている 	<ul style="list-style-type: none"> いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する 子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている 	

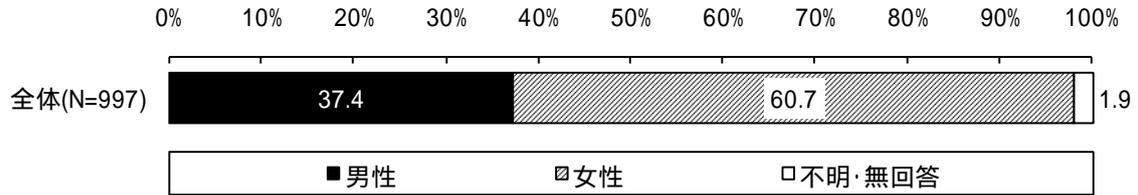
めざす姿・方向性（キーワード）			
分野	ふれあい	尊重	交流
教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない ・子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける ・子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている ・子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している ・家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている ・子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない ・子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている ・子どもが、自分のやりたいことや得意なことでも自尊心を持つことができている ・子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない ・行きたい学校を選んだり、行くことができている ・大治町独自の由緒ある文化が大切に保存され、継承されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない ・学校と家庭の間に信頼関係がある ・子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている ・子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している ・子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている
行財政		<ul style="list-style-type: none"> ・町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている 	
健康・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人の協力を得ながら、暮らすことができている 		<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人の協力を得ながら、暮らすことができている ・お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができている
産業		<ul style="list-style-type: none"> ・野焼き（廃棄物の屋外焼却以外の農業や風俗習慣上の行事等）に対して、住民が正しく理解している 	
生活・環境			
地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持っている ・町民同士が町民としての一体感を抱くことができている ・異なる世代同士が、交流している ・身近に顔見知りがいいて、声をかけあうことができている ・多様な世代が、交流しあっている ・シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることができている ・近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている ・新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている ・地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している ・地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている ・男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持っている ・町民同士が町民としての一体感を抱くことができている ・異なる世代同士が、交流している ・身近に顔見知りがいいて、声をかけあうことができている ・多様な世代が、交流しあっている ・シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることができている ・近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている ・新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている ・地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている ・地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある
都市基盤		<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園が適度にあり、人々が集い、安らぐできている
防犯・防災			

めざす姿・方向性(キーワード)			
分野	安らぎ	愛	自律
教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける 子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる 大治町独自の由緒ある文化が大切に保存され、継承されている 	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校の先生が熱心で、資質がよい 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している 子どもの学力が劣っていない 子どもが、自分のやりたいことや得意なことで自尊心を持つことができている 子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている 行きたい学校を選んだり、行くことができている
行財政		<ul style="list-style-type: none"> 町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している 町議会議員の活動に対して、住民が納得し、信頼している 住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている 	<ul style="list-style-type: none"> 町が破綻しないように経営されている 合併の問題について、じっくりと検討がなされている 行政が、方針と取り組むべき課題の優先順位を明確にして、行政活動に取り組んでいる 町民ニーズに基づいて、町政が運営されている 行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に活用されている
健康・福祉	<ul style="list-style-type: none"> 子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができている 安全な食べ物を食べることができている 		<ul style="list-style-type: none"> 障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人の協力を得ながら、暮らすことができている
産業	<ul style="list-style-type: none"> 遊休資源がもったいない状態になっていない 町ブランドの農産物や特産品がよく知られ、消費されている 農家が農業を続けることができている 農地が荒れていない 		<ul style="list-style-type: none"> 地元の中小企業や事業所・商店が元気である 町ブランドの農産物や特産品がよく知られ、消費されている 野焼き(廃棄物の屋外焼却以外の農業や風俗習慣上の行事等)に対して、住民が正しく理解している 働くことによって、人生の見通しを持つことができている
生活・環境	<ul style="list-style-type: none"> 自然が多く、身近に多様な生き物を見ることができている 		
地域づくり		<ul style="list-style-type: none"> 大治町に他所の人も来たくなるような、自慢できる魅力がある 住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている 若者が大治町に住み続けたいと思っている 近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている 地域に根ざした各活動に魅力があり、親しまれ、支持や共感を得ている 地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持っている 中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている 新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている 地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている 住民の自発的な地域活動や公益的な市民活動が盛んである
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> 四季折々の季節感を抱くことができている 住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている 公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている 地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている 	
防犯・防災			

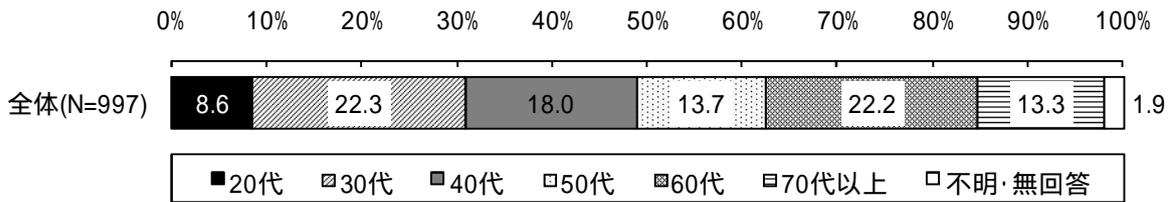
めざす姿・方向性（キーワード）			
分野	自発	ゆとり	すこやか
教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている 子ども達が、自然や生き物にふれあひながら遊んでいる 家庭内で、親が子どもとふれあひたり、話し合ったりする時間を持つことができる 子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない 子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける 学校と家庭の間に信頼関係がある 子ども達が、自然や生き物にふれあひながら遊んでいる 子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている 子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している 子どもの学力が劣っていない 子どもが、自分のやりたいことや得意なことで自尊心を持つことができる 子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができる 家庭内で、親が子どもとふれあひたり、話し合ったりする時間を持つことができる 子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない 行きたい学校を選んだり、行くことができる 教育費など子どもを育てるための経済的負担が軽減されている 子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている
行財政	<ul style="list-style-type: none"> 住民が、何でも行政に頼り過ぎていない 町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている 町職員の資質が良く、意欲を持って働いている 	<ul style="list-style-type: none"> 公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている 	
健康・福祉		<ul style="list-style-type: none"> 多くの住民がスポーツを楽しんでいる 	<ul style="list-style-type: none"> 子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている 乳幼児や学童が、必要な保育を受けることができる 子どもの体力・運動能力が低下していない 働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができる 多様な世代が、気軽に健康づくりに取り組むことができる 多くの住民がスポーツを楽しんでいる
産業		<ul style="list-style-type: none"> 遊休資源がもったいない状態になっていない 農地が荒れていない 	
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ゴミ収集のしくみがいやすく、機能している ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている 	<ul style="list-style-type: none"> 施設の利用に関して、人々のモラルが向上している 	
地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> 中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている 住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている 若者が大治町に住み続けたいと思っている 地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している 地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている 地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある 住民の自発的な地域活動や公益的な市民活動が盛んである 	<ul style="list-style-type: none"> 大治町に他所の人も来たくなるような、自慢できる魅力がある 住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている 地域に根ざした各活動に魅力があり、親しまれ、支持や共感を得ている 新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている 地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している 男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている 	<ul style="list-style-type: none"> 中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる 災害時にも、生活道路が分断されない 交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる 	<ul style="list-style-type: none"> 町の中心部がさびれていない 四季折々の季節感を抱くことができる 住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている 家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている 公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができる 地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている 	
防災・防犯	<ul style="list-style-type: none"> いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する 		<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている

5 調査対象者の属性

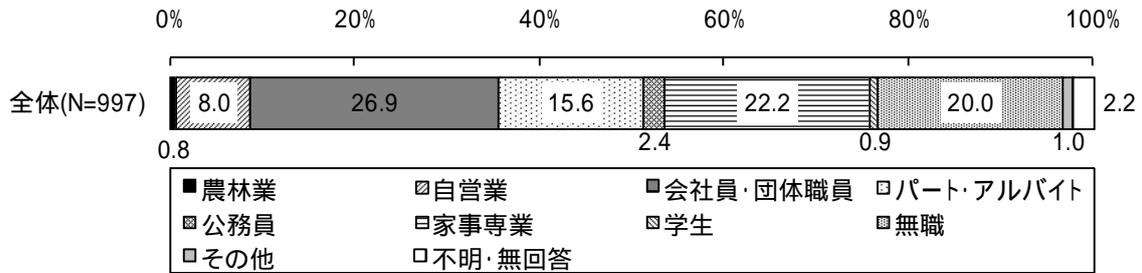
性別



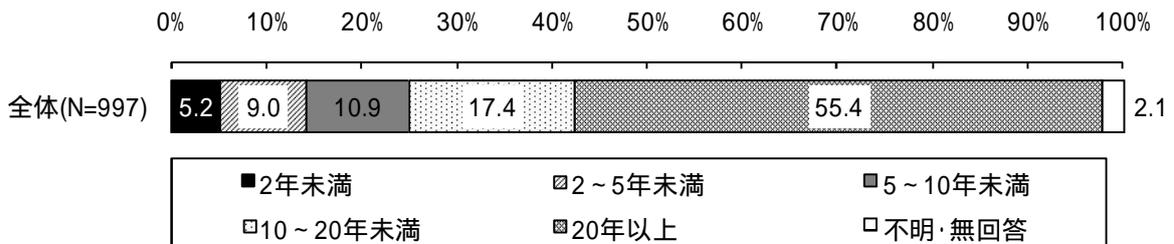
年齢



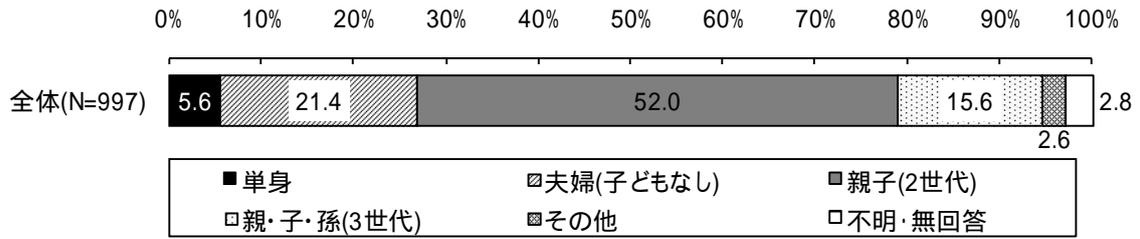
職業



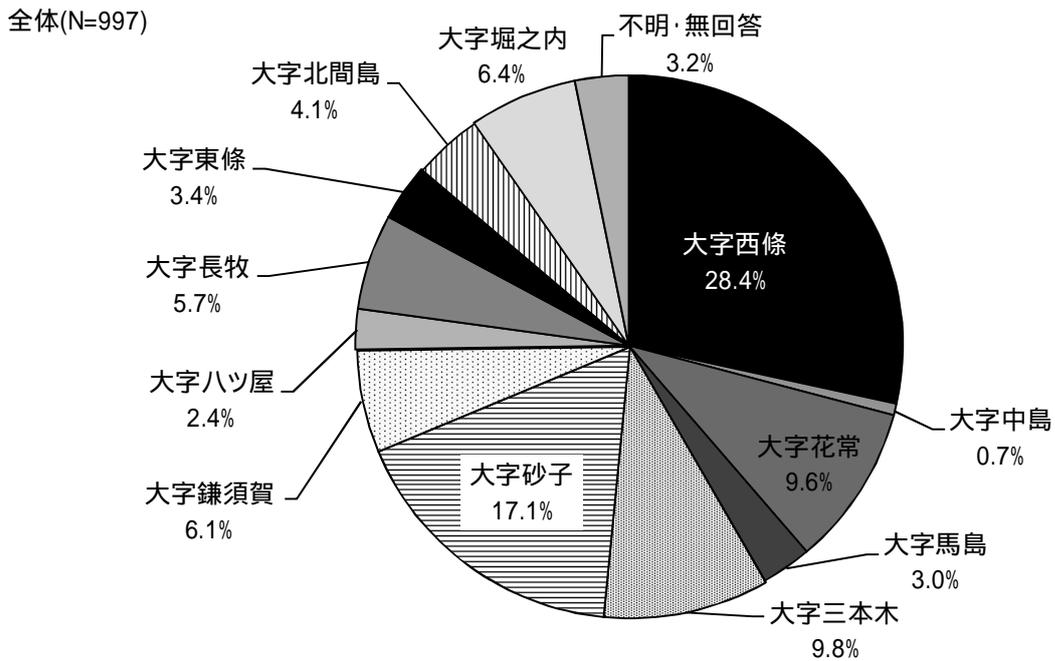
居住年数



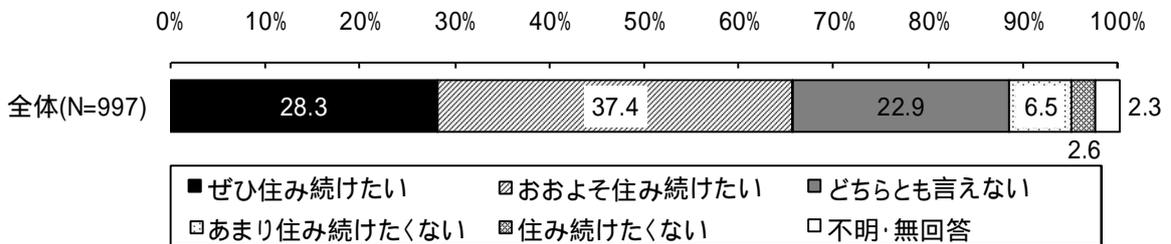
家族構成



居住地区



居留意向



居留意向と他の属性によるクロス集計

	ぜひ住み 続けたい	おおよそ住 み続けたい	どちらとも 言えない	あまり住み 続けたくない	住み続け たくない	不明 ・無回答
合計(N=997)	28.3	37.4	22.9	6.5	2.6	2.3
【男女別】						
男性(N=373)	34.3	33.8	23.6	6.2	1.9	0.3
女性(N=605)	25.5	40.8	23.1	6.9	2.8	0.8
【年代別】						
20代(N=86)	14.0	39.5	27.9	10.5	7.0	1.2
30代(N=222)	22.1	42.3	24.8	9.0	0.9	0.9
40代(N=179)	21.8	40.8	27.4	6.7	3.4	-
50代(N=137)	31.4	37.2	21.2	8.0	2.2	-
60代(N=221)	31.7	36.2	22.6	5.9	3.2	0.5
70代以上(N=133)	51.1	30.8	15.8	-	0.8	1.5
【居住年数別】						
2年未満(N=52)	17.3	38.5	28.8	13.5	1.9	-
2～5年未満(N=90)	17.8	41.1	27.8	6.7	6.7	-
5～10年未満(N=109)	15.6	45.0	27.5	8.3	2.8	0.9
10～20年未満(N=173)	21.4	37.0	30.1	8.1	2.3	1.2
20年以上(N=552)	36.6	36.8	18.8	5.3	2.0	0.5
【居住地区別】						
西條(N=283)	29.0	37.1	24.4	6	3.2	0.4
中島(N=7)	57.1	42.9	-	-	-	-
花常(N=96)	28.1	47.9	16.7	5.2	1.0	1.0
馬島(N=30)	33.3	33.3	26.7	6.7	-	-
三本木(N=98)	30.6	39.8	22.4	6.1	-	1.0
砂子(N=170)	25.3	38.2	22.4	9.4	4.7	-
鎌須賀(N=61)	26.2	37.7	29.5	4.9	-	1.6
八ツ屋(N=24)	29.2	29.2	20.8	8.3	8.3	4.2
長牧(N=57)	40.4	31.6	19.3	5.3	3.5	-
東條(N=34)	35.3	44.1	17.6	2.9	-	-
北間島(N=41)	22.0	39.0	29.3	7.3	2.4	-
堀之内(N=64)	28.1	32.8	28.1	6.3	3.1	1.6

上記集計結果では、各属性選択肢への回答があった票のみを集計しているため、合計N数と属性別N数の小計は一致しません。

調查結果

1 「めざす姿・方向性」を実現するうえでの 「生活課題」の重要度について

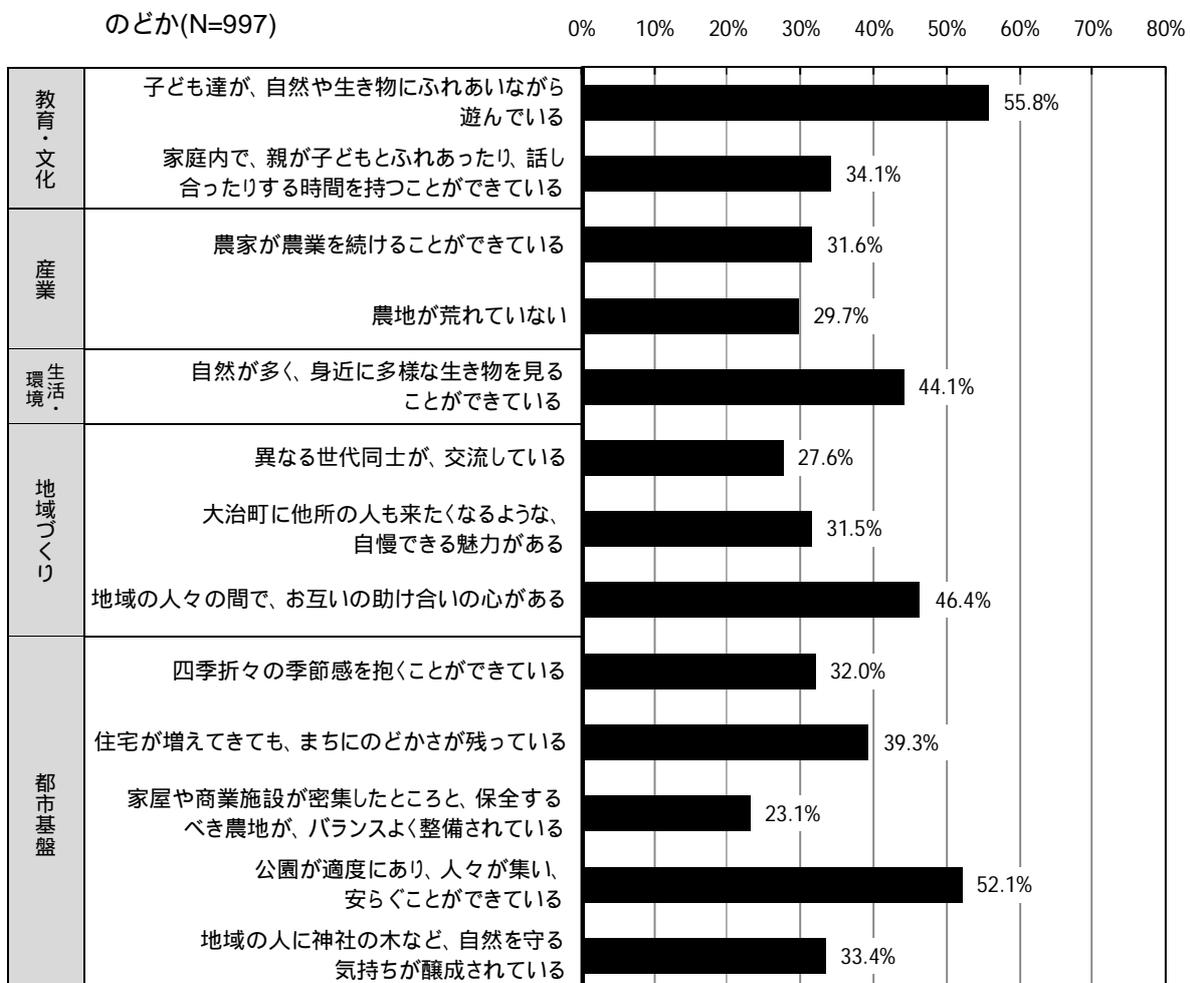
「めざす姿・方向性」ごとに生活課題を挙げ、それぞれの「めざす姿・方向性」を実現するために重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思う項目を5つ選んでいただきました。

(1) キーワード「のどか」

～穏やかで、のんびりした気持ちや風景を感じることができるまち、大治町～

(複数回答)

「子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる」や、「公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている」が50%を超えています。



「子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる」はすべての分類において多い回答となっています。「公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができる」は年代が若い分類や居住年数の短い分類の方が回答率の多い傾向にあります。

(単位：%)

	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができる	農家が農業を続けることができる	農地が荒れていない	自然が多く、身近に多様な生き物を見ることができている	異なる世代同士が、交流している	大治町に他所の人も来なくなるような、自慢できる魅力がある	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある	四季折々の季節感を抱くことができる	住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている	家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができる	地域の人に神社の木などが、自然を守る気持ちが醸成されている
合計(N=997)	55.8	34.1	31.6	29.7	44.1	27.6	31.5	46.4	32.0	39.3	23.1	52.1	33.4
【男女別】													
男性(N=373)	53.6	31.9	30.3	29.0	46.9	27.9	33.0	43.2	31.9	42.1	23.9	54.4	35.7
女性(N=605)	57.5	35.5	33.1	29.8	42.8	27.9	30.7	48.8	31.7	37.5	22.6	50.7	31.9
【年代別】													
20代(N=86)	58.1	41.9	32.6	20.9	36.0	41.9	32.6	53.5	29.1	41.9	20.9	60.5	26.7
30代(N=222)	63.1	36.5	30.2	32.4	43.2	28.4	29.3	41.9	30.2	40.1	27.0	60.4	29.7
40代(N=179)	60.3	33.5	31.3	28.5	43.6	30.2	34.1	41.9	30.2	38.0	26.3	62.0	29.6
50代(N=137)	57.7	27.0	37.2	25.5	48.9	21.9	34.3	46.7	34.3	38.0	19.0	49.6	38.7
60代(N=221)	51.1	29.0	31.7	33.0	46.6	21.7	33.5	48.0	32.1	42.1	22.6	42.1	37.1
70代以上(N=133)	44.4	41.4	30.1	29.3	44.4	31.6	26.3	54.1	34.6	35.3	18.8	39.8	36.1
【居住年数別】													
2年未満(N=52)	57.7	42.3	26.9	25.0	42.3	28.8	28.8	40.4	38.5	26.9	28.8	75.0	23.1
2～5年未満(N=90)	70.0	33.3	30.0	30.0	56.7	33.3	24.4	46.7	28.9	40.0	18.9	61.1	21.1
5～10年未満(N=109)	68.8	30.3	25.7	30.3	41.3	26.6	33.9	37.6	33.9	40.4	25.7	63.3	26.6
10～20年未満(N=173)	60.7	27.2	34.1	27.2	48.0	22.0	29.5	43.4	38.2	44.5	23.7	54.9	31.8
20年以上(N=552)	49.6	36.6	33.5	30.3	42.0	29.2	33.5	50.0	29.2	38.8	22.5	45.8	37.9

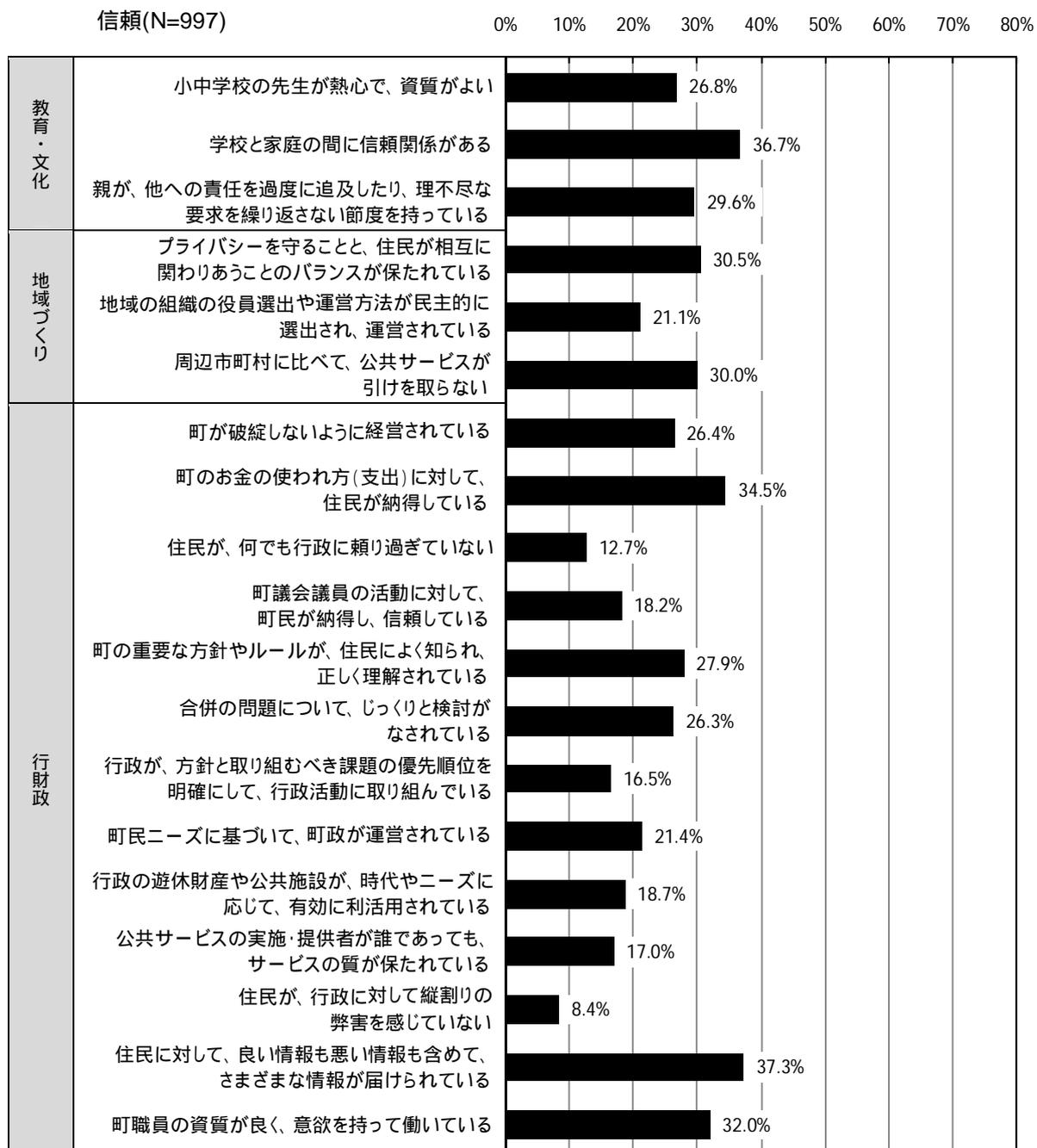
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとに10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(2) キーワード「信頼」

～積極的にお互いを信じ合い、頼る気持ちになれるまち、大治町～

(複数回答)

「住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている」や、「学校と家庭の間に信頼関係がある」などが多くなっています。



「住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている」は多くの分類で上位3項目に入っていますが、40代、居住年数2年未満の分類では4位以下となっています。

(単位：%)

	小中学校の先生が熱心で、資質がよい	学校と家庭の間に信頼関係がある	親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている	プライバシーを守ること、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている	地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている	周辺市町村に比べて、公共サービスが引けを取らない	町が破綻しないように経営されている	町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している	住民が、何でも行政に頼り過ぎていない	町議会議員の活動に対して、住民が納得し、信頼している	町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている	合併の問題について、じっくりと検討がなされている	行政が、方針と取り組むべき課題の優先順位を明確にして、行政活動に取り組んでいる	町民ニーズに基づいて、町政が運営されている	行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に活用されている	公共サービスの実施・提供者が誰であっても、サービスの質が保たれている	住民が、行政に対して縦割りの弊害を感じていない	住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている	町職員が、行政に対して縦割りの弊害を感じていない	町職員の資質が良く、意欲を持って働いている
合計(N=997)	26.8	36.7	29.6	30.5	21.1	30.0	26.4	34.5	12.7	18.2	27.9	26.3	16.5	21.4	18.7	17.0	8.4	37.3	32.0	
【男女別】																				
男性(N=373)	26.5	34.6	34.3	28.7	22.5	29.8	26.0	34.0	15.3	16.1	24.1	31.9	16.1	22.5	15.0	17.4	9.4	40.5	29.2	
女性(N=605)	26.8	38.3	27.1	31.4	19.8	30.7	27.3	35.2	10.6	19.5	30.1	22.6	17.0	20.8	20.5	16.4	7.9	35.5	33.4	
【年代別】																				
20代(N=86)	33.7	38.4	38.4	26.7	14.0	27.9	29.1	53.5	5.8	12.8	29.1	16.3	20.9	20.9	23.3	15.1	8.1	40.7	43.0	
30代(N=222)	29.7	39.2	27.5	28.8	11.7	38.7	28.4	44.6	6.3	15.8	21.6	26.6	17.6	20.7	23.9	18.0	7.2	41.4	30.6	
40代(N=179)	36.3	34.6	32.4	23.5	12.8	35.8	24.0	37.4	8.9	25.1	29.6	26.8	14.5	25.7	20.1	17.9	6.1	35.2	34.6	
50代(N=137)	18.2	32.8	35.8	38.0	24.1	29.2	29.9	29.2	9.5	13.1	29.9	23.4	19.7	19.0	17.5	15.3	8.0	38.7	32.1	
60代(N=221)	19.5	37.1	29.4	30.3	30.8	24.9	25.8	30.3	19.0	21.7	32.1	30.3	15.4	20.8	14.5	16.3	9.5	34.4	24.4	
70代以上(N=133)	24.8	39.1	19.5	36.8	31.6	21.1	24.8	15.8	23.3	15.0	25.6	27.8	13.5	21.1	12.0	16.5	12.0	35.3	34.6	
【居住年数別】																				
2年未満(N=52)	28.8	38.5	40.4	34.6	11.5	36.5	23.1	46.2	3.8	9.6	34.6	13.5	13.5	17.3	17.3	17.3	5.8	30.8	28.8	
2～5年未満(N=90)	22.2	38.9	24.4	32.2	14.4	35.6	30.0	41.1	11.1	12.2	27.8	18.9	21.1	20.0	24.4	15.6	7.8	47.8	42.2	
5～10年未満(N=109)	39.4	37.6	18.3	30.3	10.1	45.9	21.1	41.3	4.6	13.8	26.6	29.4	19.3	22.0	25.7	20.2	8.3	40.4	31.2	
10～20年未満(N=173)	32.4	30.1	32.9	28.9	16.8	35.8	23.1	30.1	10.4	20.8	24.3	30.6	14.5	17.9	23.1	20.8	9.2	34.1	34.7	
20年以上(N=552)	23.0	38.6	31.2	29.9	26.4	24.3	28.8	33.0	15.4	20.1	28.6	26.6	16.1	23.0	14.9	15.0	8.5	37.0	29.7	

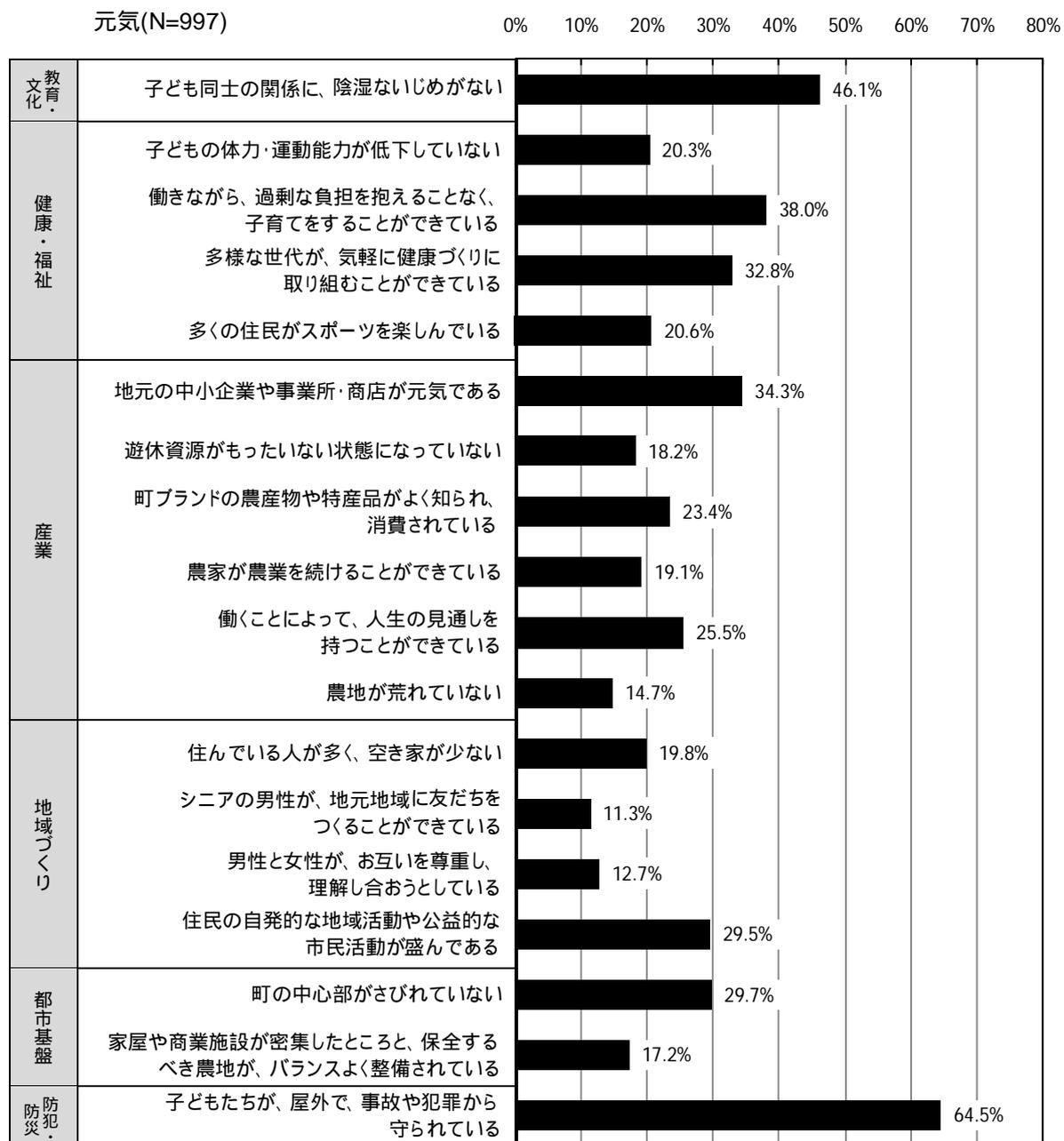
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとで10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(3) キーワード「元気」

～いつも「今が旬」と言えるような力がみなぎっているまち、大治町～

(複数回答)

「子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている」が60%を超えて非常に多くなっています。次に「子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない」が多くなっています。



「子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている」はすべての分類において最も多くなっています。「働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができている」は若い年代ほど多い傾向にあります。

(単位：%)

	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができている																
合計(N=997)	46.1	20.3	38.0	32.8	20.6	34.3	18.2	23.4	19.1	25.5	14.7	19.8	11.3	12.7	29.5	29.7	17.2	64.5
【男女別】																		
男性(N=373)	41.3	19.0	36.5	32.7	23.3	31.9	18.0	20.1	20.6	24.9	16.6	24.4	16.9	11.3	29.0	29.8	19.6	60.6
女性(N=605)	49.1	21.2	39.3	32.9	18.5	35.9	18.0	25.3	18.5	26.0	13.4	16.7	8.3	13.4	30.6	29.9	15.9	67.1
【年代別】																		
20代(N=86)	53.5	30.2	60.5	18.6	17.4	39.5	19.8	26.7	16.3	23.3	7.0	17.4	4.7	20.9	23.3	34.9	14.0	65.1
30代(N=222)	49.5	26.6	51.4	23.4	18.9	37.4	21.2	22.1	17.6	23.0	14.4	22.5	4.5	9.9	22.5	36.0	17.1	68.9
40代(N=179)	53.1	20.1	39.7	31.3	16.2	36.9	20.7	24.6	16.8	24.6	11.2	15.6	8.4	7.8	24.0	33.5	24.0	69.3
50代(N=137)	46.7	13.1	25.5	38.0	16.8	47.4	18.2	24.1	17.5	27.7	15.3	15.3	10.2	9.5	38.0	33.6	16.8	58.4
60代(N=221)	43.4	15.4	31.7	38.5	23.5	30.3	14.9	20.4	21.7	29.0	19.0	18.6	19.9	12.7	38.5	21.3	16.3	65.6
70代以上(N=133)	30.8	18.8	24.1	44.4	28.6	16.5	12.8	24.8	25.6	24.8	16.5	27.1	19.5	21.1	32.3	21.8	13.5	56.4
【居住年数別】																		
2年未満(N=52)	42.3	26.9	48.1	28.8	21.2	32.7	13.5	26.9	23.1	17.3	13.5	28.8	3.8	7.7	17.3	38.5	21.2	50.0
2～5年未満(N=90)	53.3	22.2	48.9	27.8	18.9	35.6	21.1	23.3	17.8	20.0	13.3	13.3	3.3	21.1	25.6	36.7	18.9	73.3
5～10年未満(N=109)	52.3	28.4	46.8	25.7	19.3	44.0	20.2	24.8	11.0	17.4	13.8	22.0	5.5	4.6	21.1	36.7	20.2	75.2
10～20年未満(N=173)	47.4	22.5	42.8	29.5	22.0	37.6	20.2	21.4	16.8	24.3	10.4	16.8	12.7	10.4	29.5	31.2	19.1	64.2
20年以上(N=552)	44.0	17.2	32.6	36.6	20.1	31.7	16.7	23.4	21.6	29.3	16.5	20.3	14.5	13.8	33.9	26.4	15.8	62.9

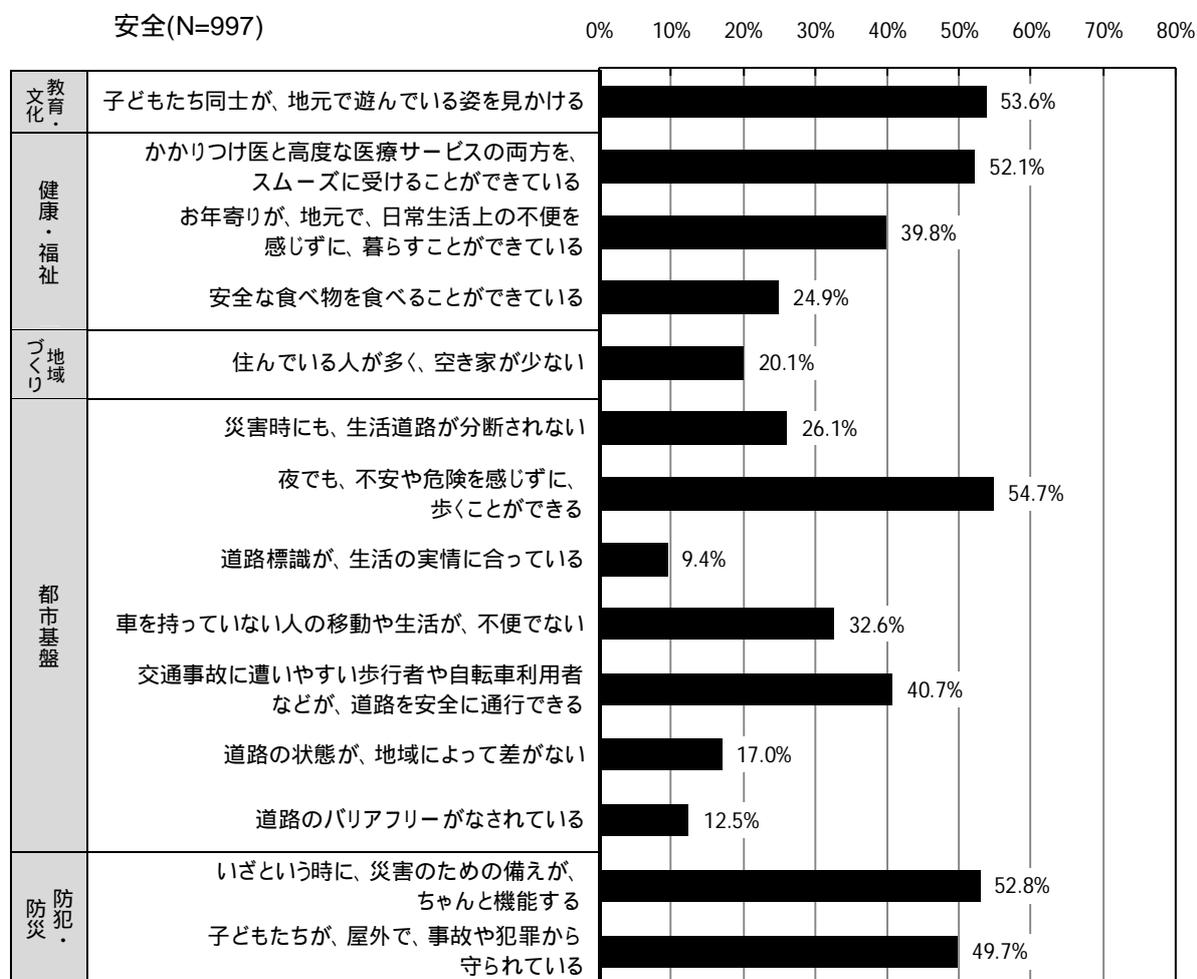
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとに10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(4) キーワード「安全」

～危ないと思うことなく、平穏な暮らしが保たれているまち、大治町～

(複数回答)

「夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる」や「子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける」など4項目が50%を超えています。



「子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける」は男女で10%以上の差があります。「夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる」は若い年代ほど多い傾向にあります。

(単位：%)

	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができる	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができる	安全な食べ物を食べることができる	住んでいる人が多く、空き家が少ない	災害時にも、生活道路が分断されない	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる	道路標識が、生活の実情に合っている	車を持っていない人の移動や生活が、不便でない	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	道路の状態が、地域によって差がない	道路のバリアフリーがなされている	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている
合計(N=997)	53.6	52.1	39.8	24.9	20.1	26.1	54.7	9.4	32.6	40.7	17.0	12.5	52.8	49.7
【男女別】														
男性(N=373)	60.1	52.8	36.5	25.5	20.9	26.5	55.0	13.1	31.1	37.3	19.6	11.5	51.2	47.5
女性(N=605)	49.6	51.4	41.3	24.3	19.3	25.8	55.2	6.8	33.2	43.3	15.2	12.9	54.5	51.7
【年代別】														
20代(N=86)	54.7	47.7	38.4	22.1	18.6	23.3	66.3	3.5	34.9	37.2	18.6	14.0	53.5	66.3
30代(N=222)	60.8	57.2	24.3	23.0	14.9	22.5	65.8	7.2	30.2	44.1	17.1	12.2	51.4	59.5
40代(N=179)	51.4	50.3	28.5	25.1	17.3	25.1	58.1	5.6	34.1	50.8	12.3	12.3	53.6	58.1
50代(N=137)	43.1	48.9	49.6	20.4	18.2	29.2	55.5	8.8	29.9	38.0	16.8	17.5	62.0	45.3
60代(N=221)	55.2	51.6	53.4	22.2	22.2	29.0	47.5	12.7	33.9	38.0	19.5	10.0	54.3	40.3
70代以上(N=133)	51.9	51.9	46.6	37.6	30.8	27.1	38.3	16.5	32.3	33.1	18.0	11.3	45.1	35.3
【居住年数別】														
2年未満(N=52)	61.5	57.7	36.5	26.9	23.1	23.1	67.3	3.8	30.8	40.4	13.5	9.6	36.5	50.0
2～5年未満(N=90)	63.3	53.3	22.2	30.0	12.2	15.6	71.1	12.2	33.3	48.9	21.1	10.0	48.9	60.0
5～10年未満(N=109)	56.0	54.1	28.4	22.0	19.3	27.5	60.6	6.4	32.1	45.9	22.0	14.7	45.0	55.0
10～20年未満(N=173)	48.6	49.7	41.0	17.9	16.2	27.2	57.8	5.8	36.4	47.4	15.6	15.6	54.3	51.4
20年以上(N=552)	52.0	51.8	44.6	26.1	22.1	27.5	49.8	11.1	31.5	37.0	15.9	11.8	56.7	47.3

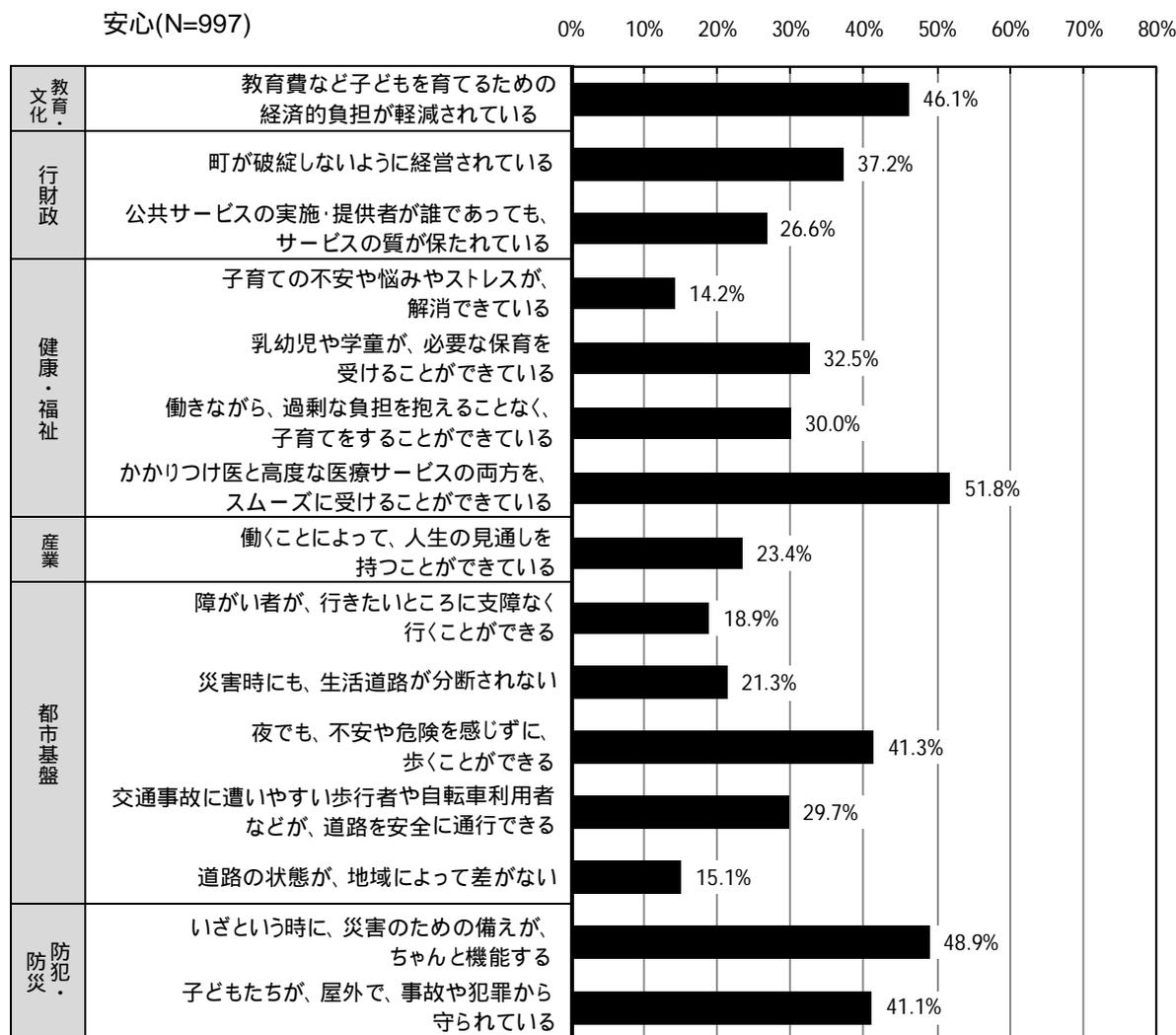
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとで10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(5) キーワード「安心」

～心配や不安を持たず、こころ安らかに暮らすことができるまち、大治町～

(複数回答)

「かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができる」が50%を超えており、他2項目も40%後半と多くなっています。



「かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができる」は多くの分類で上位3項目に入っていますが、20代、居住年数5～10年未満の分類では4位以下となっており、特に世代が上がるほど、回答率が多い傾向にあります。

(単位：%)

	教育費など子どもを育てるための経済的負担が軽減されている	町が破綻しないように経営されている	公共サービスの実施・提供者が誰であっても、サービスの質が保たれている	子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている	乳幼児や学童が、必要な保育を受けることができている	働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができている	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができている	働くことによって、人生の見通しを持つことができている	障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる	災害時にも、生活道路が分断されない	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	道路の状態が、地域によって差がない	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている
合計(N=997)	46.1	37.2	26.6	14.2	32.5	30.0	51.8	23.4	18.9	21.3	41.3	29.7	15.1	48.9	41.1
【男女別】															
男性(N=373)	46.4	38.6	26.8	14.2	27.3	26.0	56.8	25.7	20.1	22.5	41.6	30.0	15.5	46.1	41.6
女性(N=605)	46.1	37.2	26.4	14.2	35.9	32.4	48.8	22.0	17.9	20.7	41.7	28.8	14.9	51.2	41.0
【年代別】															
20代(N=86)	65.1	29.1	18.6	22.1	55.8	47.7	37.2	14.0	20.9	14.0	50.0	24.4	9.3	43.0	46.5
30代(N=222)	62.2	34.2	24.8	15.8	36.5	37.8	48.2	18.5	15.3	17.1	43.2	27.5	14.0	44.6	48.6
40代(N=179)	48.0	38.5	21.8	13.4	26.3	27.9	53.1	17.9	20.1	20.1	47.5	33.5	14.0	53.6	49.7
50代(N=137)	32.1	46.7	26.3	10.9	24.1	28.5	55.5	26.3	20.4	22.6	47.4	29.2	12.4	56.2	37.2
60代(N=221)	38.9	41.2	32.1	13.6	26.7	26.2	52.5	31.2	19.0	25.8	40.3	28.5	18.1	53.8	31.7
70代以上(N=133)	30.8	33.1	32.3	12.0	37.6	15.8	60.2	29.3	18.8	27.1	21.8	31.6	21.1	41.4	33.8
【居住年数別】															
2年未満(N=52)	63.5	28.8	21.2	21.2	32.7	46.2	50.0	21.2	21.2	11.5	46.2	28.8	9.6	38.5	40.4
2～5年未満(N=90)	66.7	30.0	26.7	18.9	50.0	34.4	48.9	12.2	15.6	17.8	42.2	31.1	14.4	41.1	45.6
5～10年未満(N=109)	56.0	30.3	27.5	12.8	35.8	32.1	46.8	14.7	13.8	20.2	51.4	29.4	17.4	49.5	50.5
10～20年未満(N=173)	47.4	35.8	23.7	15.0	29.5	26.6	52.0	18.5	20.8	22.0	43.4	36.4	20.8	48.0	43.9
20年以上(N=552)	39.1	42.0	27.9	12.7	30.1	28.4	53.4	28.6	19.2	23.2	38.9	27.0	13.8	52.4	38.0

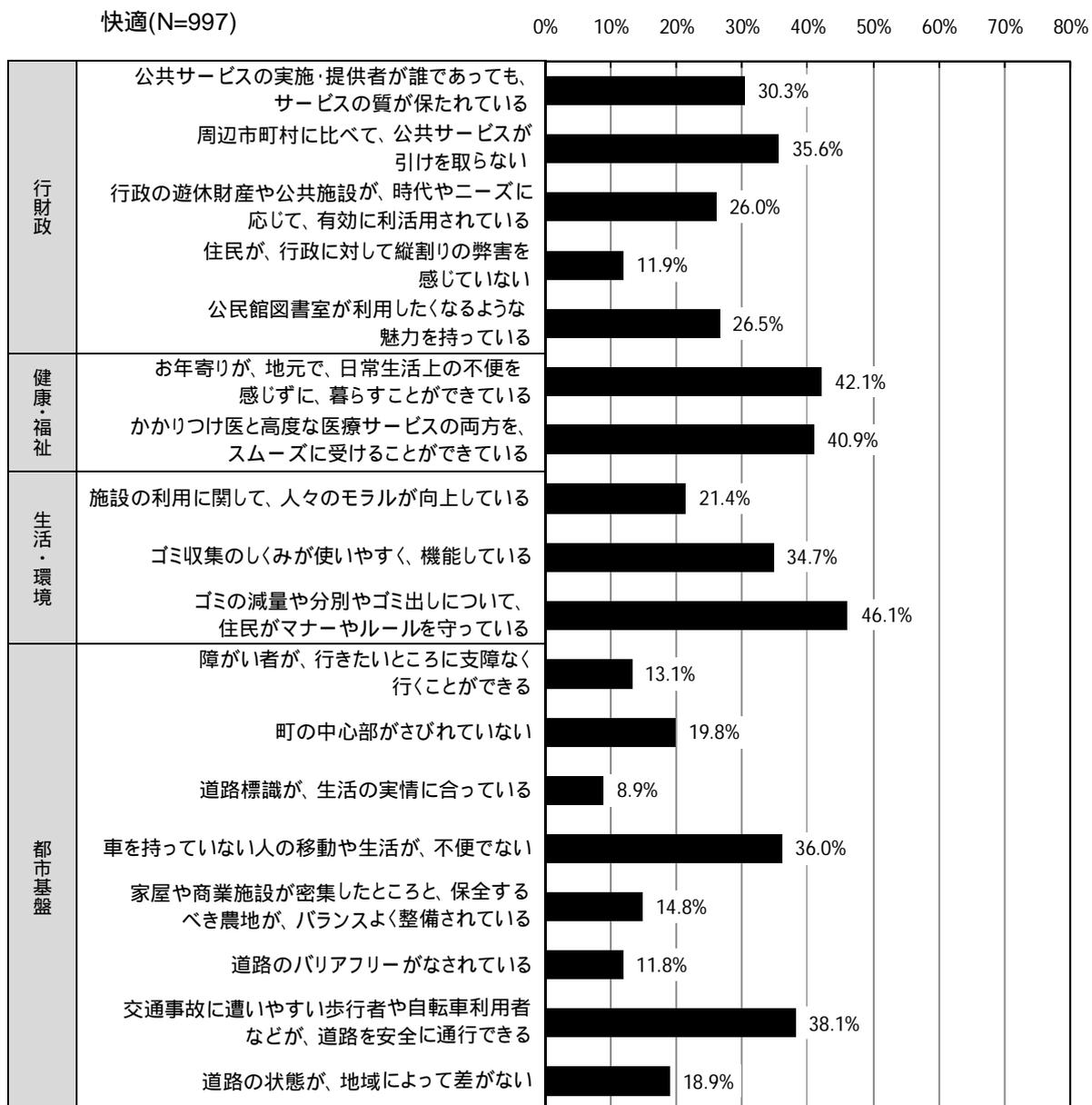
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとに10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(6) キーワード「快適」

～すっきりと気持ちがよく、便利な暮らし方ができるまち、大治町～

(複数回答)

「ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている」や「お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができる」などが40%を超えています。



「ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている」は、ほとんどの分類で上位3項目に入っていますが、30代、居住年数5年未満の分類では4位以下となっています。「周辺市町村に比べて、公共サービスが引けを取らない」は居住年数が長くなるにつれて回答率が少なくなっています。

(単位：%)

	公共サービスの質が保たれている	周辺市町村に比べて、公共サービスが引けを取らない	行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に活用されている	住民が、行政に対して縦割りの弊害を感じていない	公民館図書室が利用しやすくなるような魅力を持っている	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに暮らすことができる	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができる	施設の利用に関して、人々のモラルが向上している	ゴミ収集のしくみがいやすく、機能している	ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている	障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる	町の中心部がさびれていない	道路標識が、生活の実情に合っている	車を持っていない人の移動や生活が、不便でない	家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている	道路のバリアフリーがなされている	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	道路の状態が、地域によって差がない
合計(N=997)	30.3	35.6	26.0	11.9	26.5	42.1	40.9	21.4	34.7	46.1	13.1	19.8	8.9	36.0	14.8	11.8	38.1	18.9
【男女別】																		
男性(N=373)	29.2	36.5	26.5	15.0	23.9	39.9	44.5	20.9	38.1	44.2	12.9	24.7	10.5	32.4	19.0	8.0	35.7	17.7
女性(N=605)	31.2	36.2	26.1	9.8	28.1	43.5	38.8	21.8	32.2	47.4	13.6	16.9	7.8	39.0	12.6	13.7	39.8	19.7
【年代別】																		
20代(N=86)	32.6	32.6	33.7	8.1	27.9	43.0	33.7	24.4	34.9	46.5	20.9	22.1	3.5	47.7	7.0	18.6	40.7	16.3
30代(N=222)	31.5	41.4	27.5	7.2	36.9	27.9	43.7	24.8	33.8	41.0	11.3	20.3	9.9	40.5	14.0	12.2	42.8	19.8
40代(N=179)	29.1	45.8	30.7	12.8	37.4	31.8	35.8	22.9	27.4	43.6	12.3	22.3	6.7	34.1	22.3	9.5	42.5	18.4
50代(N=137)	31.4	33.6	25.5	13.1	23.4	51.1	40.1	20.4	34.3	48.9	15.3	22.6	5.8	32.8	17.5	13.1	37.2	14.6
60代(N=221)	30.3	33.0	24.9	15.4	16.7	52.9	40.3	19.9	34.4	51.6	12.2	13.6	11.3	33.9	14.9	10.0	38.5	22.2
70代以上(N=133)	28.6	24.8	16.5	12.8	13.5	51.9	50.4	15.8	45.1	46.6	12.8	21.8	12.8	33.1	9.8	10.5	24.8	19.5
【居住年数別】																		
2年未満(N=52)	30.8	50.0	23.1	7.7	21.2	42.3	50.0	21.2	34.6	40.4	13.5	23.1	7.7	42.3	13.5	5.8	38.5	23.1
2～5年未満(N=90)	38.9	47.8	27.8	4.4	34.4	27.8	41.1	23.3	34.4	34.4	12.2	27.8	11.1	37.8	11.1	15.6	40.0	17.8
5～10年未満(N=109)	30.3	38.5	33.9	9.2	35.8	37.6	35.8	23.9	33.0	38.5	6.4	25.7	10.1	32.1	11.9	13.8	46.8	22.0
10～20年未満(N=173)	28.9	38.2	31.2	11.6	28.9	39.9	35.3	26.0	25.4	46.8	17.9	21.4	6.4	35.8	16.8	12.1	40.5	21.4
20年以上(N=552)	29.7	32.2	23.2	13.9	23.4	46.4	43.1	19.4	37.5	50.2	13.4	16.8	9.2	37.0	15.8	11.1	35.9	17.4

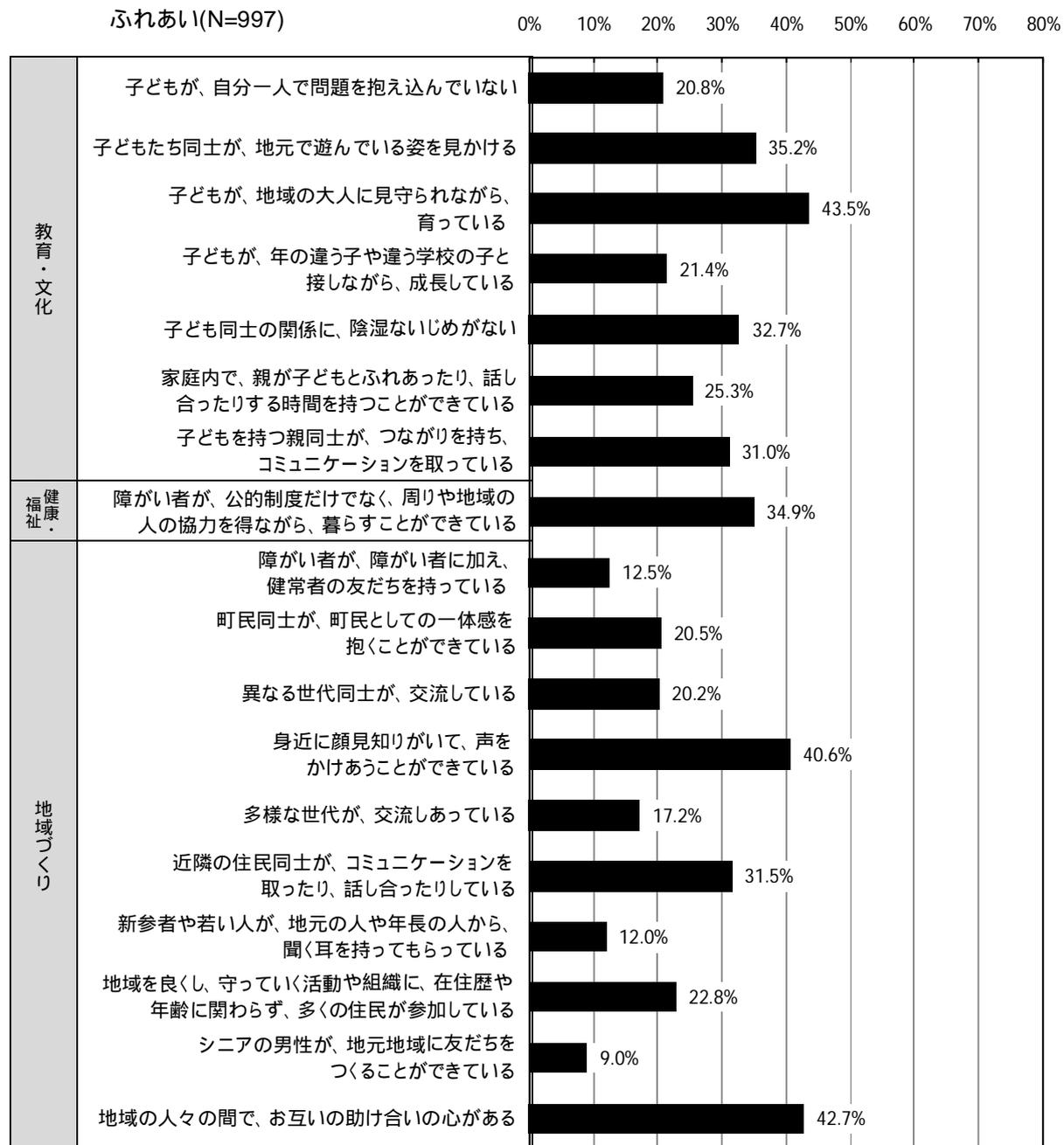
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとで10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(7) キーワード「ふれあい」

～人とひとが、気持ちを通わせ、支え合っているまち、大治町～

(複数回答)

「子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている」や、「地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある」などが40%を超えています。



「子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている」はほとんどの分類で上位3項目に含まれていますが、60代の分類では4位以下となっています。男性、60代、居住年数2年未満の分類は「子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける」の回答率が多くなっています。

(単位：%)

	子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話したりする時間を持つことができている	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている	障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人の協力を得ながら、暮らすことができている	障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持つことができる	町民同士が町民としての一体感を抱くことができている	異なる世代同士が、交流している	身近に顔見知りが出て、声をかけあうことができている	多様な世代が、交流しあっている	近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている	新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持つてもらっている	地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している	シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることのできている	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある
合計(N=997)	20.8	35.2	43.5	21.4	32.7	25.3	31.0	34.9	12.5	20.5	20.2	40.6	17.2	31.5	12.0	22.8	9.0	42.7
【男女別】																		
男性(N=373)	18.8	38.1	39.1	20.6	31.1	23.6	29.5	38.1	13.1	26.3	18.8	38.9	18.2	34.0	13.4	20.6	12.9	37.3
女性(N=605)	22.3	33.6	46.3	21.8	34.4	26.0	31.9	33.1	11.9	17.0	21.5	41.5	16.9	30.2	11.4	24.3	6.8	46.4
【年代別】																		
20代(N=86)	32.6	32.6	53.5	25.6	32.6	36.0	41.9	32.6	11.6	14.0	18.6	46.5	19.8	29.1	14.0	9.3	7.0	43.0
30代(N=222)	27.5	36.5	45.9	26.1	41.4	27.0	29.7	27.5	11.3	15.8	20.3	45.0	17.6	31.5	13.5	17.6	1.8	42.3
40代(N=179)	27.4	32.4	47.5	24.6	39.1	25.7	23.5	30.7	14.5	20.1	19.0	39.1	20.7	30.7	11.7	26.8	4.5	46.4
50代(N=137)	16.1	26.3	43.8	20.4	36.5	19.7	24.1	40.9	11.7	23.4	26.3	38.7	15.3	29.9	12.4	24.1	11.7	51.8
60代(N=221)	15.4	40.7	33.9	17.6	28.5	22.6	33.9	40.3	11.8	25.3	18.1	35.3	13.6	31.7	11.8	31.7	14.9	36.2
70代以上(N=133)	8.3	38.3	43.6	13.5	15.8	22.6	38.3	39.8	13.5	22.6	21.1	40.6	18.8	36.8	9.8	19.5	16.5	41.4
【居住年数別】																		
2年未満(N=52)	30.8	42.3	46.2	30.8	40.4	26.9	32.7	25.0	13.5	7.7	19.2	34.6	23.1	34.6	23.1	15.4	3.8	36.5
2～5年未満(N=90)	26.7	37.8	56.7	23.3	40.0	23.3	33.3	34.4	14.4	15.6	16.7	45.6	20.0	28.9	11.1	16.7	4.4	40.0
5～10年未満(N=109)	24.8	37.6	44.0	26.6	36.7	18.3	33.0	32.1	11.9	18.3	23.9	38.5	20.2	30.3	11.0	20.2	3.7	40.4
10～20年未満(N=173)	25.4	31.8	42.2	23.1	35.3	27.2	24.3	37.6	14.5	20.8	19.1	40.5	13.3	32.4	11.6	23.7	8.1	49.1
20年以上(N=552)	17.0	34.8	41.7	18.7	30.1	25.9	32.2	35.9	11.2	23.0	20.8	40.8	17.2	32.1	11.8	25.0	11.6	42.6

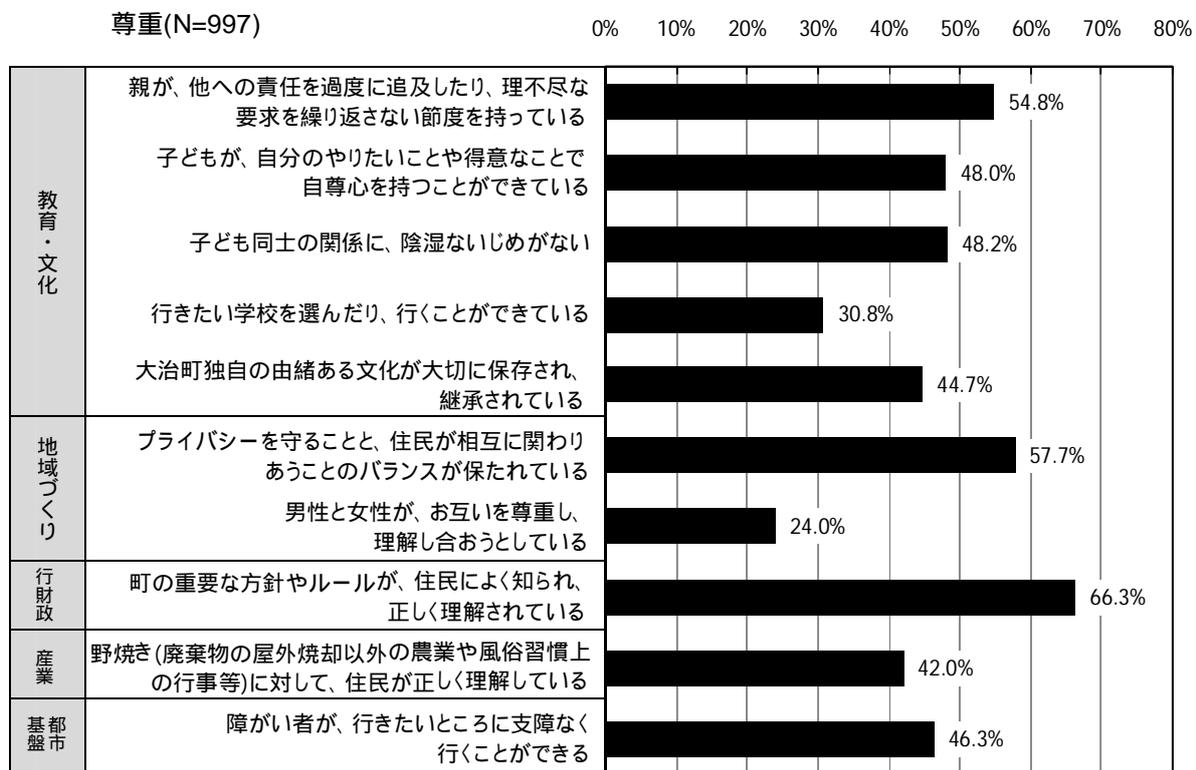
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとに10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(8) キーワード「尊重」

～ 他を尊び、重んじる気持ちが育まれているまち、大治町～

(複数回答)

「町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている」が 60% を超えて最も多くなっているのをはじめ、他 2 項目でも 50% を超えています。



「プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている」が全ての分類で上位3項目に含まれています。「町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている」は全ての分類で50%を超えています。

(単位：%)

	親が、他への責任を過度に追及したり、要求を繰り返さない節度を持っている	子どもが、自分のやりたいことや得意なこと、自尊心を持つことができています	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない	行きたい学校を選んだり、行くことができています	大治町独自の由緒ある文化が大切に保存され、継承されている	プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている	男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている	町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている	野焼き(廃棄物の屋外焼却以外の農業や風俗習慣上の行事等)に対して、住民が正しく理解している	障がい者が行きたいところに支障なく行くことができる
合計(N=997)	54.8	48.0	48.2	30.8	44.7	57.7	24.0	66.3	42.0	46.3
【男女別】										
男性(N=373)	57.9	43.2	46.6	31.9	47.2	56.0	25.2	67.3	43.2	46.9
女性(N=605)	53.6	51.4	49.6	30.6	43.5	59.5	23.5	66.0	42.0	45.8
【年代別】										
20代(N=86)	70.9	67.4	52.3	36.0	27.9	61.6	33.7	52.3	36.0	54.7
30代(N=222)	57.7	55.9	45.5	34.7	41.9	59.9	28.8	63.1	37.8	45.5
40代(N=179)	56.4	51.4	59.8	31.3	41.9	62.6	21.2	68.7	41.3	43.6
50代(N=137)	53.3	40.9	53.3	21.9	52.6	64.2	17.5	71.5	40.9	49.6
60代(N=221)	52.0	44.3	44.8	28.1	48.4	54.3	18.1	72.4	50.2	45.2
70代以上(N=133)	45.9	33.1	36.1	35.3	51.1	47.4	30.8	62.4	43.6	43.6
【居住年数別】										
2年未満(N=52)	65.4	48.1	48.1	42.3	38.5	61.5	21.2	57.7	36.5	44.2
2～5年未満(N=90)	63.3	62.2	54.4	27.8	35.6	62.2	33.3	66.7	27.8	56.7
5～10年未満(N=109)	46.8	48.6	51.4	42.2	40.4	64.2	19.3	71.6	38.5	45.9
10～20年未満(N=173)	60.7	50.9	50.9	28.3	46.2	60.7	19.1	67.1	38.2	46.8
20年以上(N=552)	53.1	45.1	46.4	29.2	47.5	55.4	25.4	66.3	47.5	44.7

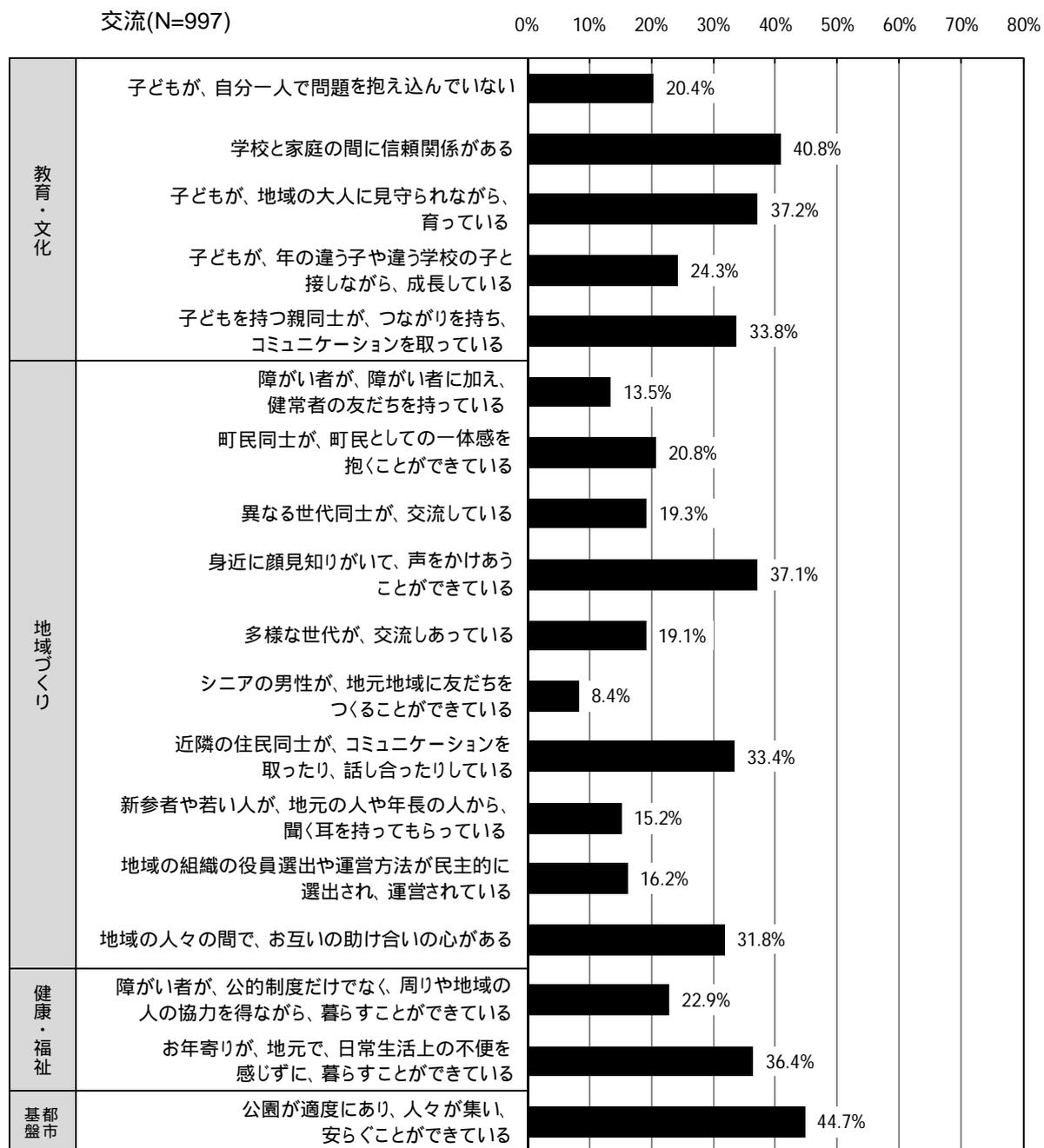
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとに10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(9) キーワード「交流」

～ 違いを超え、言葉やところがつながりあっているまち、大治町～

(複数回答)

「公園が適度であり、人々が集い、安らぐことができている」や、「学校と家庭の間に信頼関係がある」が40%を超えて最も多くなっています。



「公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができる」は若い年代や居住年数が短いほど多い傾向にあります。「学校と家庭の間に信頼関係がある」は男女別と居住年数別では全ての分類において40%を超えています。

(単位：%)

	子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない	学校と家庭の間に信頼関係がある	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている	障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持つている	障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持つている	町民同士が町民としての一体感を抱くことができている	異なる世代同士が、交流している	身近に顔見知りが出て、声をかけあつことができている	多様な世代が、交流しあっている	シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることのできている	近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている	新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている	地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある	障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人の協力を得ながら、暮らすことができている	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができている	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている
合計(N=997)	20.4	40.8	37.2	24.3	33.8	13.5	20.8	19.3	37.1	19.1	8.4	33.4	15.2	16.2	31.8	22.9	36.4	44.7	
【男女別】																			
男性(N=373)	17.7	42.4	37.3	20.6	30.8	13.4	26.3	19.0	35.1	20.4	12.1	31.4	16.4	18.0	26.8	20.1	34.9	51.7	
女性(N=605)	22.1	40.2	37.9	26.4	36.4	13.7	17.7	19.5	38.7	18.5	6.4	34.9	14.9	15.4	35.4	24.5	37.7	41.2	
【年代別】																			
20代(N=86)	25.6	40.7	32.6	33.7	48.8	17.4	15.1	23.3	34.9	24.4	1.2	33.7	19.8	10.5	32.6	24.4	26.7	54.7	
30代(N=222)	24.3	42.8	41.4	28.4	31.5	12.6	16.7	25.7	43.2	22.5	4.1	33.3	15.3	12.6	29.7	23.0	24.8	52.7	
40代(N=179)	24.0	44.7	41.3	26.8	28.5	19.6	12.8	22.9	33.5	18.4	6.1	24.6	16.8	14.5	35.2	25.1	34.6	53.6	
50代(N=137)	17.5	38.7	38.0	24.1	30.7	10.9	21.9	14.6	31.4	18.2	10.2	35.0	13.1	17.5	42.3	29.2	42.3	42.3	
60代(N=221)	18.1	41.2	33.9	20.4	36.2	12.2	25.8	13.6	35.7	16.7	12.2	39.4	16.7	20.8	27.6	17.2	44.8	37.6	
70代以上(N=133)	12.8	34.6	35.3	14.3	37.6	9.8	33.8	15.8	42.1	16.5	16.5	33.8	11.3	20.3	28.6	21.1	45.1	30.1	
【居住年数別】																			
2年未満(N=52)	23.1	46.2	38.5	38.5	44.2	13.5	17.3	15.4	32.7	15.4	1.9	30.8	21.2	11.5	28.8	17.3	30.8	65.4	
2～5年未満(N=90)	24.4	42.2	42.2	28.9	37.8	16.7	17.8	21.1	40.0	22.2	3.3	38.9	21.1	6.7	28.9	21.1	17.8	62.2	
5～10年未満(N=109)	20.2	42.2	39.4	27.5	31.2	12.8	14.7	23.9	39.4	19.3	5.5	33.0	10.1	15.6	31.2	20.2	38.5	56.9	
10～20年未満(N=173)	23.1	40.5	38.7	26.0	30.6	15.6	19.7	20.2	33.5	21.4	7.5	26.0	15.6	11.6	34.1	30.6	35.8	46.2	
20年以上(N=552)	18.8	40.2	36.2	20.8	34.6	12.7	23.4	18.3	38.2	18.5	11.1	35.5	14.9	20.1	32.6	21.7	40.2	37.9	

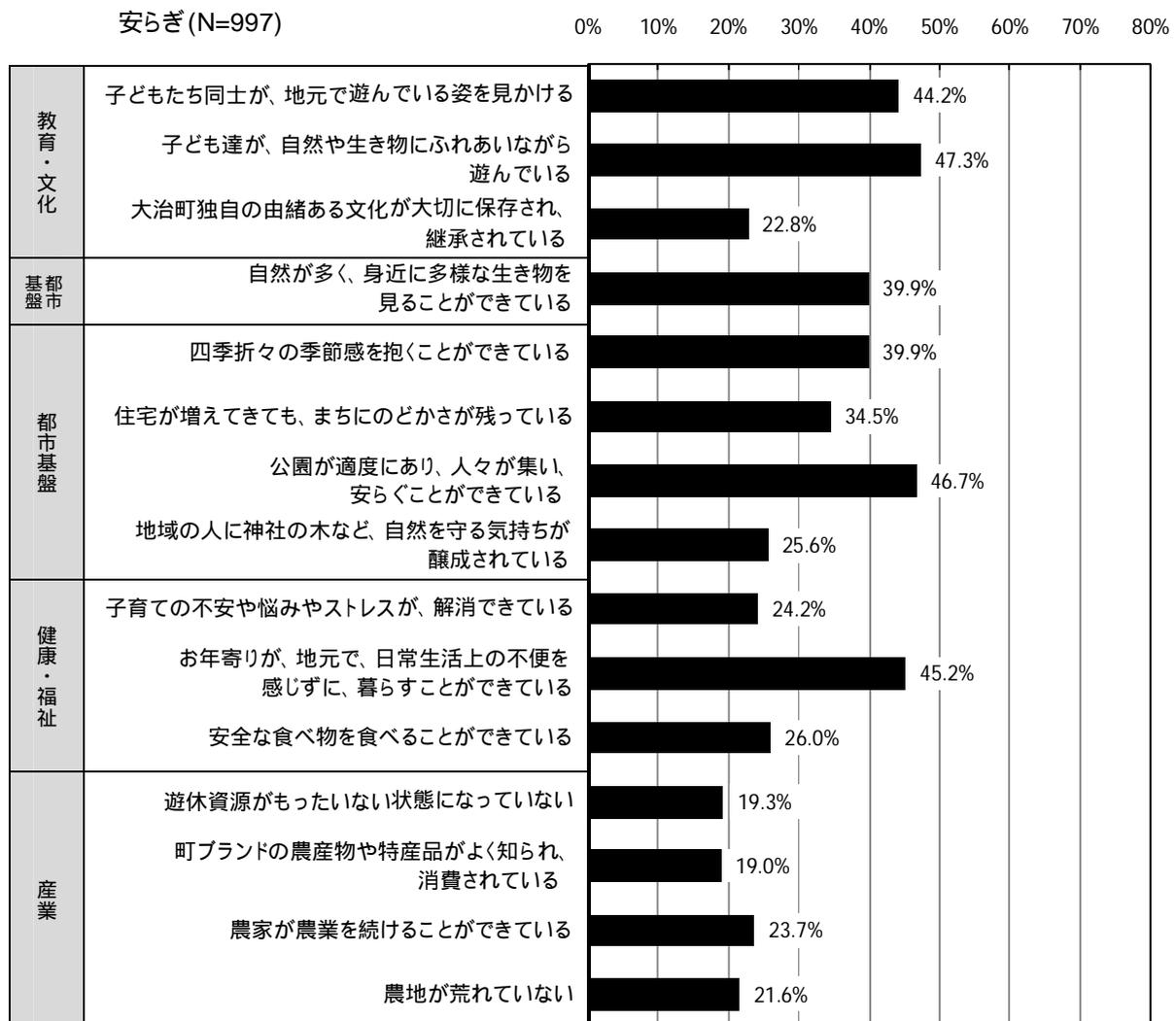
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとに10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(10) キーワード「安らぎ」

～こころをほっと落ち着かせ、癒されるような気持ちになれるまち、大治町～

(複数回答)

「子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる」や「公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができる」など4項目が40%を超えています。



「子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる」はほとんどの分類で上位3項目に含まれていますが、男性、70代以上の分類では4位以下となっています。また、「公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができる」もほとんどの分類で上位3項目に含まれていますが、60代、居住年数20年以上の分類では4位以下となっています。

(単位：%)

	子どもたちが、地元で遊んでいる姿を見かける	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる	大治町独自の由緒ある文化が大切に保存され、継承されている	自然が多く、身近に多様な生き物を見ることができている	四季折々の季節感を抱くことができている	住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている	地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている	子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに暮らすことができている	安全な食べ物を食べることができている	遊休資源がもつたいない状態になっていない	町ブランドの農産物や特産品がよく知られ、消費されている	農家が農業を続けることができている	農地が荒れていない
合計(N=997)	44.2	47.3	22.8	39.9	39.9	34.5	46.7	25.6	24.2	45.2	26.0	19.3	19.0	23.7	21.6
【男女別】															
男性(N=373)	49.1	41.8	22.5	39.9	36.5	35.1	52.0	29.0	24.4	46.1	22.8	18.0	19.3	22.5	20.6
女性(N=605)	41.5	51.2	23.1	40.0	41.3	34.2	43.8	23.6	24.3	44.3	27.8	20.0	18.7	24.6	22.0
【年代別】															
20代(N=86)	45.3	59.3	18.6	38.4	36.0	47.7	47.7	20.9	41.9	45.3	18.6	20.9	17.4	29.1	11.6
30代(N=222)	48.6	51.4	16.2	44.6	44.1	33.8	56.8	23.4	35.1	28.4	23.4	22.5	14.9	18.5	22.1
40代(N=179)	47.5	50.8	24.0	40.2	39.1	38.5	52.5	22.3	19.6	39.1	28.5	21.8	16.2	19.0	21.2
50代(N=137)	41.6	45.3	25.5	40.1	44.5	29.9	45.3	24.1	19.0	54.7	24.1	16.8	26.3	24.8	21.2
60代(N=221)	40.7	46.2	24.9	41.2	37.1	32.6	38.9	29.0	20.8	55.2	25.3	17.2	19.0	29.4	24.4
70代以上(N=133)	41.4	34.6	29.3	31.6	33.1	30.8	38.3	33.1	12.8	54.1	33.8	15.0	22.6	25.6	22.6
【居住年数別】															
2年未満(N=52)	57.7	63.5	21.2	28.8	36.5	30.8	57.7	19.2	36.5	38.5	23.1	7.7	17.3	23.1	15.4
2～5年未満(N=90)	51.1	57.8	11.1	53.3	38.9	41.1	53.3	21.1	31.1	31.1	21.1	23.3	10.0	22.2	25.6
5～10年未満(N=109)	52.3	50.5	13.8	45.0	41.3	32.1	57.8	14.7	26.6	39.4	20.2	28.4	18.3	14.7	23.9
10～20年未満(N=173)	39.3	55.5	24.9	44.5	43.4	35.3	52.6	22.0	22.5	45.7	22.5	20.2	17.9	19.7	16.8
20年以上(N=552)	42.0	41.7	26.1	36.8	38.4	34.4	41.1	30.3	22.3	48.9	29.0	17.6	21.0	27.4	22.3

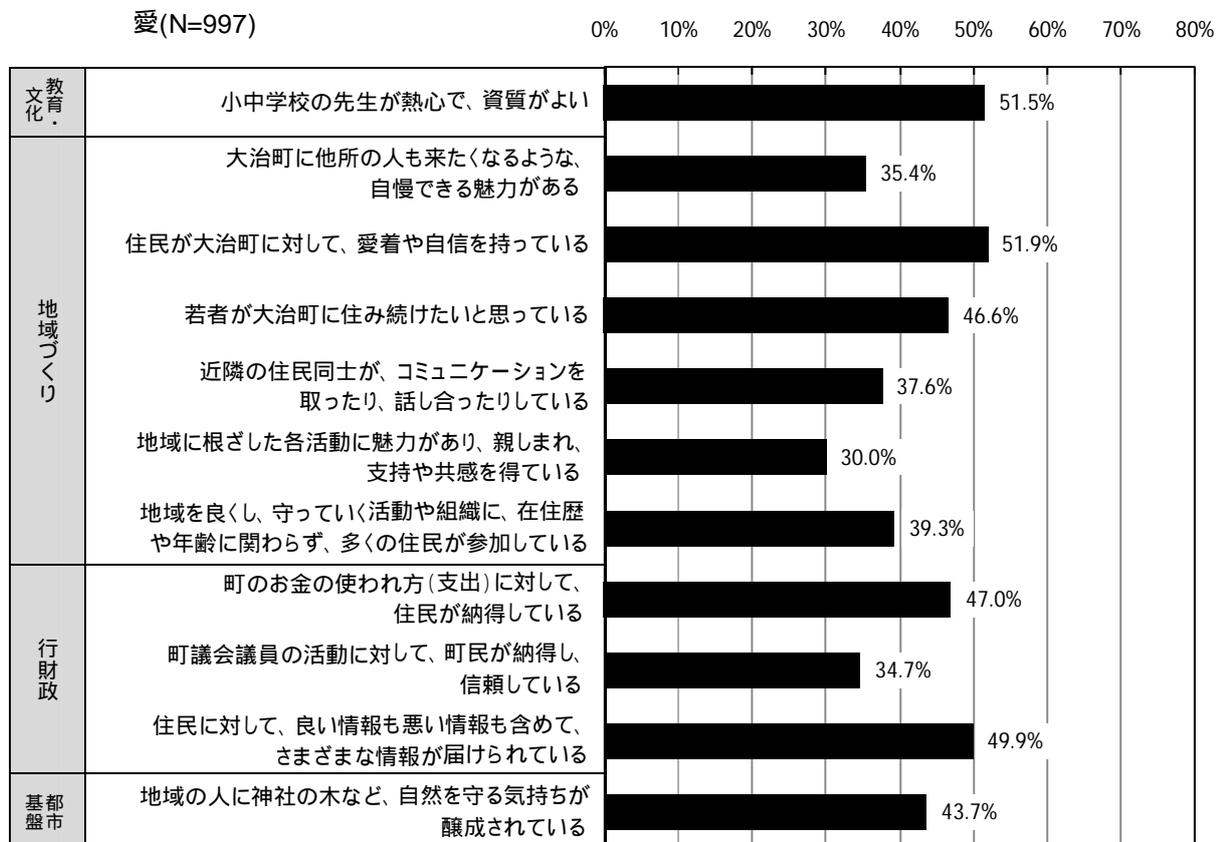
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとに10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(11) キーワード「愛」

～良かれと願い、大切にしたいと思う「思い」があふれるまち、大治町～

(複数回答)

「住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている」や「小中学校の先生が熱心で、資質がよい」が50%を超えています。他3項目も40%後半と多くなっています。



「住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている」はほとんどの分類で上位3項目に含まれていますが、居住年数10年未満の分類では4位以下となっています。

全体での上位3項目と全く同じ項目を含む分類は男性、女性、居住年数20年以上のみとなっており、世代や居住年数によって重要であると考えられる項目に差があることがうかがえます。

(単位：%)

	小中学校の先生が熱心で、資質がよい	大治町に他所の人も来なくなるような、自慢できる魅力がある	住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている	若者が大治町に住み続けたいと思っている	近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり話し合ったりしている	地域に根ざした各活動に魅力があり、親しまれ、支持や共感を得ている	地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している	町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している	町議会議員の活動に対して、住民が納得し、信頼している	住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている	地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている
合計(N=997)	51.5	35.4	51.9	46.6	37.6	30.0	39.3	47.0	34.7	49.9	43.7
【男女別】											
男性(N=373)	50.9	37.3	52.3	49.6	32.2	26.5	38.9	46.9	35.7	50.7	45.0
女性(N=605)	52.1	34.4	52.1	45.3	40.5	32.7	39.7	47.4	34.2	49.9	43.1
【年代別】											
20代(N=86)	55.8	47.7	55.8	53.5	40.7	37.2	40.7	45.3	39.5	48.8	30.2
30代(N=222)	50.9	36.5	55.9	55.0	40.1	32.9	31.1	56.3	33.3	46.8	42.8
40代(N=179)	60.9	36.3	47.5	46.9	29.1	30.2	35.8	47.5	45.3	57.5	39.1
50代(N=137)	43.1	33.6	52.6	51.8	40.1	35.0	40.9	46.0	27.7	48.9	45.3
60代(N=221)	50.2	37.1	50.7	41.2	40.3	26.7	42.1	48.4	38.5	46.6	45.7
70代以上(N=133)	48.9	24.8	51.9	33.8	33.8	23.3	51.1	33.1	21.8	54.1	56.4
【居住年数別】											
2年未満(N=52)	50.0	40.4	44.2	53.8	46.2	30.8	28.8	53.8	26.9	53.8	40.4
2～5年未満(N=90)	62.2	40.0	46.7	44.4	36.7	40.0	46.7	54.4	25.6	53.3	44.4
5～10年未満(N=109)	56.9	37.6	48.6	48.6	38.5	35.8	26.6	50.5	42.2	54.1	34.9
10～20年未満(N=173)	52.6	34.7	51.4	51.4	34.1	34.1	37.0	46.2	36.4	45.1	43.4
20年以上(N=552)	48.9	34.2	54.9	45.1	37.5	26.6	42.6	45.3	35.1	50.2	46.0

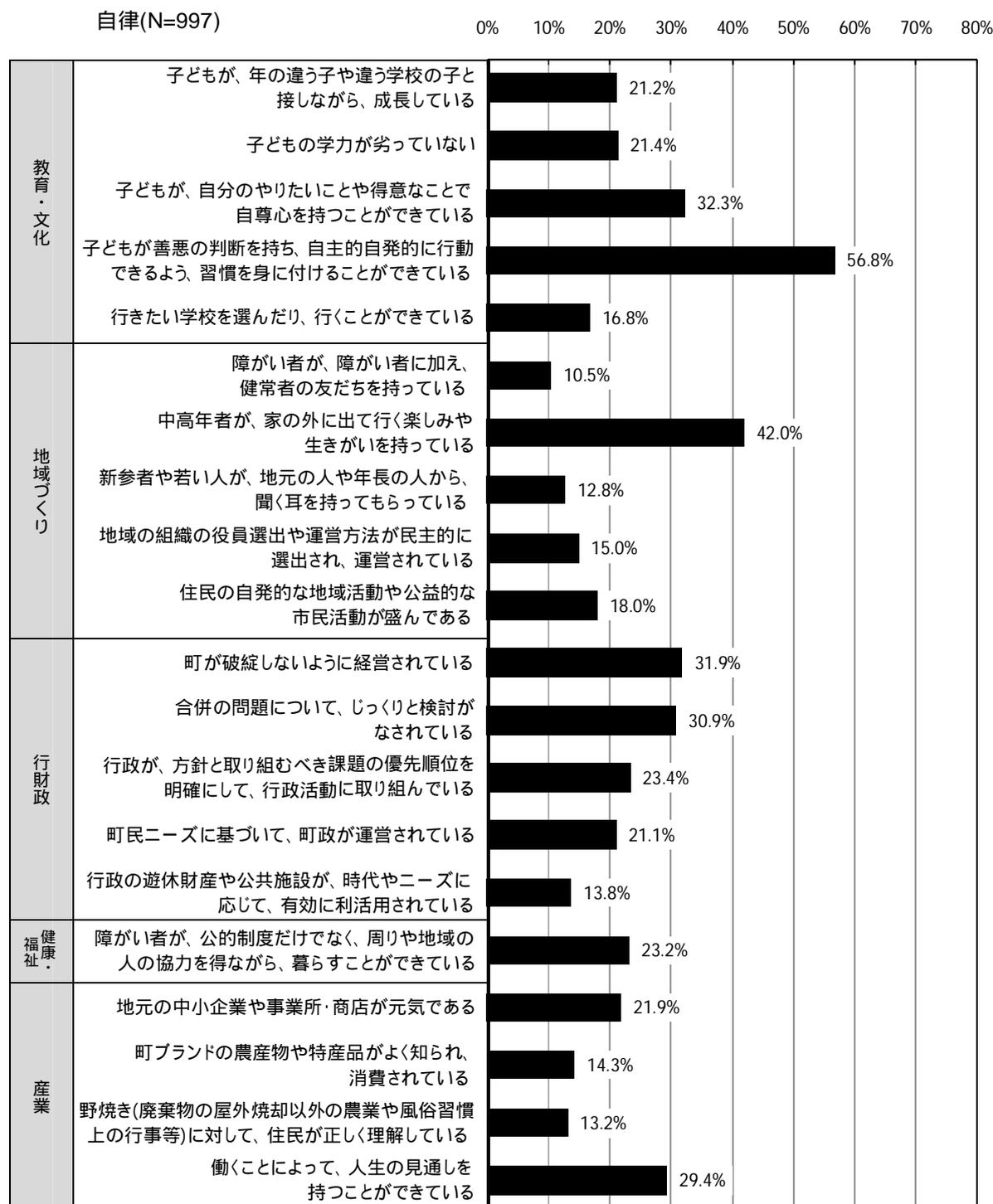
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとで10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(12) キーワード「自律」

～自らのことを自らで決め、成長や希望を見出すことができるまち、大治町～

(複数回答)

「子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができる」が50%を超え最も多くなっています。次に「中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている」が42%となっています。



「子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている」はすべての分類において上位3項目に含まれています。「中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている」はほとんどの分類で上位3項目に含まれていますが、30代、居住年数2年未満の分類では4位以下となっています。

(単位：%)

	子どもが、年の違つ子や違つ学校の子と接しながら、成長している																				
合計(N=997)	21.2	21.4	32.3	56.8	16.8	10.5	42.0	12.8	15.0	18.0	31.9	30.9	23.4	21.1	13.8	23.2	21.9	14.3	13.2	29.4	
【男女別】																					
男性(N=373)	22.8	19.6	28.4	53.4	17.4	10.5	38.6	16.1	14.5	19.3	31.4	33.0	24.9	22.5	15.3	23.1	24.4	11.8	14.7	31.4	
女性(N=605)	20.5	23.0	34.5	59.8	16.2	10.4	44.5	10.7	15.5	17.4	32.9	30.1	22.3	20.0	13.1	23.6	20.7	16.0	12.6	28.6	
【年代別】																					
20代(N=86)	26.7	22.1	46.5	69.8	14.0	10.5	31.4	18.6	11.6	12.8	31.4	27.9	20.9	22.1	20.9	27.9	20.9	17.4	7.0	31.4	
30代(N=222)	23.4	28.4	40.5	61.7	20.3	7.7	33.3	13.1	9.5	14.9	34.7	31.1	21.2	25.2	17.6	18.5	27.5	13.1	7.7	33.3	
40代(N=179)	17.9	32.4	38.5	59.2	17.3	11.2	36.3	13.4	11.2	16.8	33.5	34.1	29.1	25.1	16.8	18.4	24.6	12.3	13.4	28.5	
50代(N=137)	24.1	13.9	20.4	59.9	10.2	11.7	48.2	8.0	17.5	26.3	38.7	27.0	19.7	23.4	13.1	27.0	31.4	13.9	16.8	21.9	
60代(N=221)	19.9	15.8	24.0	52.9	16.7	12.2	51.1	9.5	20.4	16.7	29.4	33.0	27.1	15.4	9.0	24.9	16.3	14.5	17.2	30.8	
70代以上(N=133)	18.0	13.5	25.6	44.4	17.3	9.8	51.9	18.0	21.1	22.6	25.6	31.6	18.0	14.3	8.3	28.6	10.5	17.3	17.3	30.1	
【居住年数別】																					
2年未満(N=52)	25.0	34.6	36.5	61.5	21.2	9.6	26.9	13.5	11.5	9.6	38.5	21.2	26.9	28.8	15.4	19.2	34.6	9.6	3.8	32.7	
2～5年未満(N=90)	24.4	16.7	52.2	63.3	21.1	11.1	35.6	18.9	7.8	16.7	34.4	24.4	21.1	21.1	22.2	23.3	20.0	13.3	4.4	35.6	
5～10年未満(N=109)	25.7	33.9	30.3	62.4	21.1	6.4	37.6	11.0	8.3	15.6	31.2	33.9	17.4	28.4	19.3	20.2	28.4	19.3	12.8	24.8	
10～20年未満(N=173)	20.2	28.3	37.0	58.4	16.8	12.1	39.3	11.0	14.5	19.1	23.1	32.9	21.4	25.4	11.6	25.4	19.7	9.8	16.2	24.3	
20年以上(N=552)	20.1	16.7	27.5	54.9	14.5	10.7	46.7	12.7	18.3	19.4	34.4	32.4	25.2	17.4	12.1	23.9	20.8	15.6	15.0	31.0	

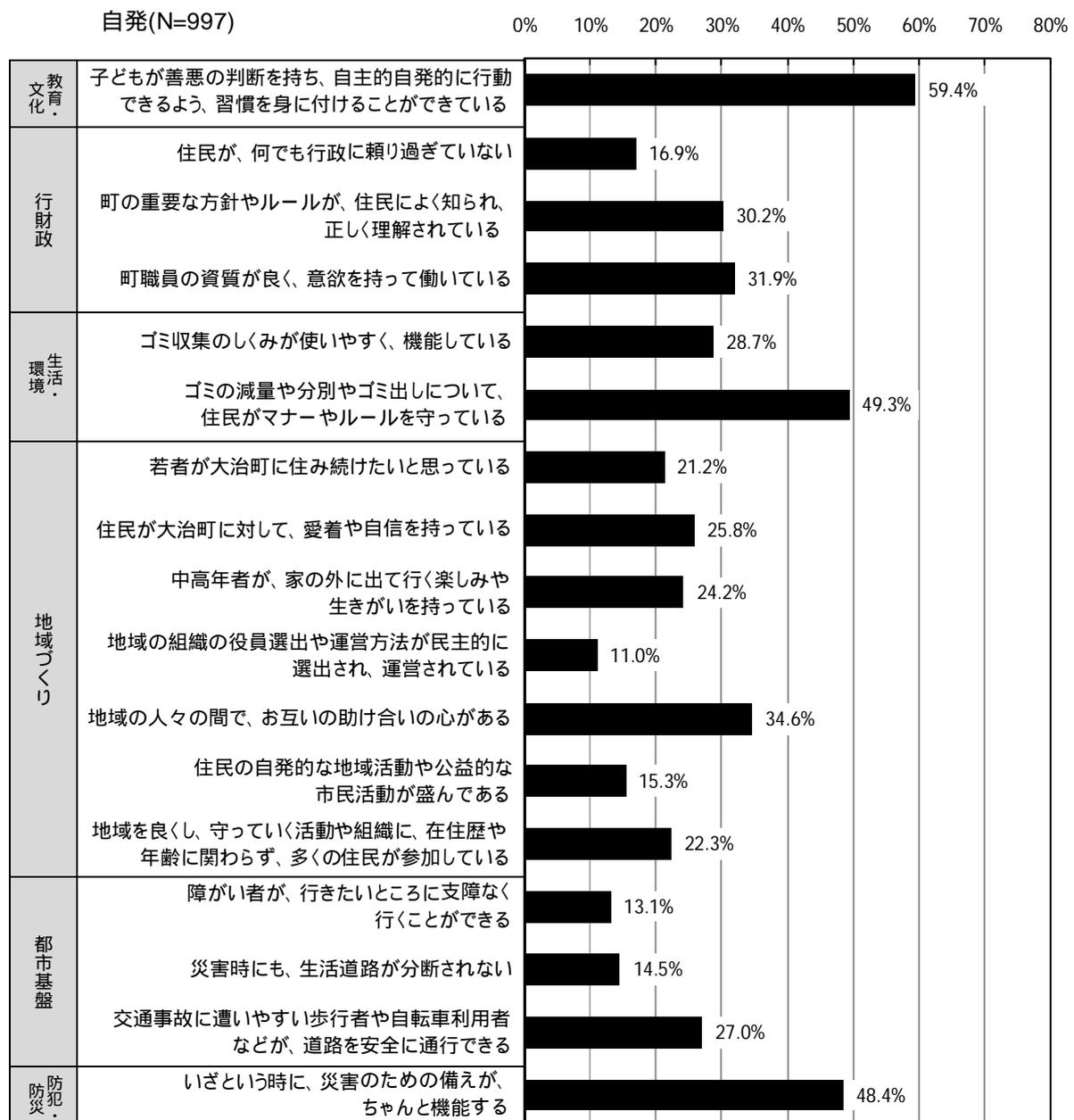
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとに10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(13) キーワード「自発」

～他から言われるのではなく、自ら進んでする気風にあふれるまち、大治町～

(複数回答)

「子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができる」が60%近くにのぼり最も多くなっています。次に「ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている」や「いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する」が50%近くにのぼっています。



「子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている」、「ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている」はすべての分類で上位3項目に含まれています。「いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する」はほとんどの分類で上位3項目に含まれていますが、70代以上の分類では4位となっています。

(単位：%)

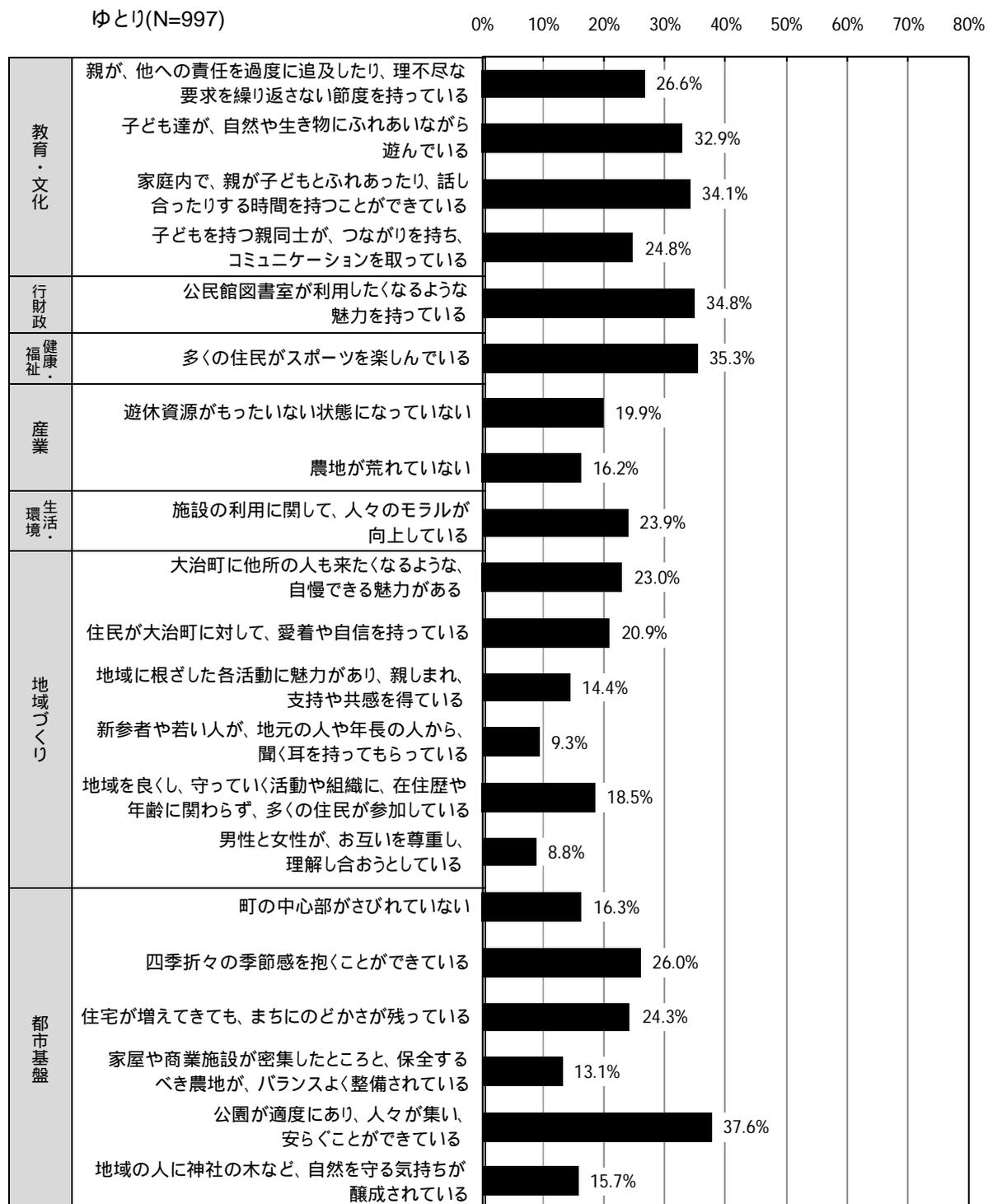
	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができる	住民が、何でも行政に頼り過ぎていない	町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている	町職員の資質が良く、意欲を持って働いている	ゴミ収集のしくみがいやすく、機能している	ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている	若者が大治町に住み続けたいと思っている	住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている	中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている	地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある	住民の自発的な地域活動や公益的な市民活動が盛んである	地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している	障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる	災害時にも、生活道路が分断されない	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する
合計(N=997)	59.4	16.9	30.2	31.9	28.7	49.3	21.2	25.8	24.2	11.0	34.6	15.3	22.3	13.1	14.5	27.0	48.4
【男女別】																	
男性(N=373)	55.0	21.2	30.3	27.9	29.8	49.6	23.9	26.3	25.5	12.1	34.0	15.8	21.4	15.8	17.2	26.5	42.9
女性(N=605)	62.5	14.4	30.1	34.9	27.3	49.4	19.7	25.8	22.8	10.4	35.2	15.2	23.0	11.6	13.1	27.6	52.7
【年代別】																	
20代(N=86)	69.8	16.3	27.9	38.4	22.1	45.3	25.6	33.7	20.9	11.6	39.5	15.1	27.9	18.6	5.8	25.6	46.5
30代(N=222)	71.2	14.0	29.3	29.7	27.0	45.5	27.0	25.7	15.8	9.0	39.6	18.5	26.6	10.8	14.4	31.5	49.5
40代(N=179)	67.0	11.2	30.7	40.8	21.8	42.5	20.7	31.8	21.2	10.1	33.5	18.4	19.0	11.7	16.8	30.7	55.3
50代(N=137)	54.7	19.7	32.8	30.7	27.0	54.7	20.4	24.1	24.1	8.0	36.5	13.1	24.8	14.6	16.8	23.4	49.6
60代(N=221)	48.9	21.7	33.9	29.9	28.1	55.2	18.6	24.0	29.4	12.7	26.2	14.0	20.8	12.2	16.3	25.8	49.3
70代以上(N=133)	45.9	19.5	23.3	26.3	44.4	52.6	15.0	18.8	33.1	15.8	36.8	11.3	16.5	15.8	13.5	23.3	40.6
【居住年数別】																	
2年未満(N=52)	65.4	15.4	30.8	32.7	26.9	61.5	30.8	25.0	15.4	11.5	28.8	19.2	17.3	11.5	9.6	30.8	46.2
2～5年未満(N=90)	70.0	16.7	22.2	27.8	27.8	43.3	25.6	22.2	23.3	11.1	37.8	13.3	17.8	16.7	16.7	40.0	52.2
5～10年未満(N=109)	66.1	9.2	33.0	37.6	31.2	44.0	20.2	22.9	15.6	7.3	40.4	17.4	22.9	12.8	19.3	37.6	49.5
10～20年未満(N=173)	61.8	14.5	32.4	35.3	24.9	42.8	24.3	30.6	19.7	9.8	28.9	15.0	23.1	16.2	12.7	27.2	50.9
20年以上(N=552)	55.4	19.6	30.3	31.0	28.8	52.5	19.0	25.9	27.7	12.1	35.7	15.2	23.4	11.8	14.7	23.0	48.2

分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとに10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(14) キーワード「ゆとり」

～ふとしたときに充足感や豊かさを感じる暮らしをおくることができるまち、大治町～
(複数回答)

「公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている」が40%近くにのぼり最も多くなっています。次に「多くの住民がスポーツを楽しんでいる」が多くなっています。



「公園が適度であり、人々が集い、安らぐことができている」はほとんどの分類で上位3項目に含まれていますが、70代以上の分類では4位となっています。その他の上位2項目は、6項目にばらついており、世代や居住年数で重要であると考えられる項目に差があることがうかがえます。

(単位：%)

	親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている	子ども達が、自然や生き物にふれあひながら遊んでいる	家庭内で、親が子どもとふれあひたり、話し合ったりする時間を持つことができる	ニケーションを取っている	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている	公民館図書室が利用しやすくなるような魅力を持っている	多くの住民がスポーツを楽しんでいる	遊休資源がもっていない状態になっていない	農地が荒れていない	施設の利用に関して、人々のモラルが向上している	大治町に他所の人も来なくなるような、自慢できる魅力がある	住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている	地域に根ざした各活動に魅力があり、親しまれ、支持や共感を得ている	新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持つてもらっている	地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している	男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている	町の中心部がさびれていない	四季折々の季節感を抱くことができている	住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている	家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている	公園が適度であり、人々が集い、安らぐことができている	地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちがある
合計(N=997)	26.6	32.9	34.1	24.8	34.8	35.3	19.9	16.2	23.9	23.0	20.9	14.4	9.3	18.5	8.8	16.3	26.0	24.3	13.1	37.6	15.7	
【男女別】																						
男性(N=373)	28.7	34.9	30.3	24.9	31.9	36.2	18.5	15.5	23.3	22.8	22.8	11.3	10.7	19.0	8.8	17.4	26.3	24.1	15.3	38.3	16.1	
女性(N=605)	25.5	31.7	36.7	24.5	36.5	34.9	21.2	16.9	24.3	23.5	19.7	16.5	8.4	18.0	8.6	15.9	25.8	24.0	11.9	38.2	16.0	
【年代別】																						
20代(N=86)	22.1	36.0	51.2	29.1	39.5	41.9	20.9	5.8	31.4	25.6	20.9	20.9	11.6	14.0	5.8	17.4	19.8	26.7	11.6	40.7	5.8	
30代(N=222)	26.6	38.7	36.0	26.1	37.8	37.4	23.4	15.8	23.4	21.6	18.5	10.8	8.1	8.1	9.5	17.6	27.0	24.3	11.7	43.7	16.7	
40代(N=179)	27.4	34.1	31.8	19.6	43.0	31.8	25.1	15.6	20.1	25.1	19.0	17.9	6.7	15.1	7.3	22.3	22.9	22.3	19.6	46.9	10.1	
50代(N=137)	27.0	33.6	32.8	15.3	32.8	35.0	22.6	15.3	23.4	24.1	24.1	19.7	8.0	24.1	7.3	10.2	29.9	19.7	11.7	35.0	21.2	
60代(N=221)	31.7	28.5	30.3	26.2	33.0	29.9	14.0	21.7	24.4	28.1	21.7	10.0	11.8	27.6	5.4	14.5	29.9	26.7	11.3	33.5	18.1	
70代以上(N=133)	21.1	26.3	30.8	33.1	21.1	42.1	15.0	16.5	24.8	13.5	22.6	14.3	9.8	21.8	17.3	16.5	21.1	24.8	13.5	27.1	21.1	
【居住年数別】																						
2年未満(N=52)	40.4	34.6	38.5	32.7	30.8	34.6	13.5	13.5	26.9	21.2	19.2	11.5	9.6	17.3	13.5	19.2	23.1	28.8	15.4	36.5	7.7	
2～5年未満(N=90)	21.1	36.7	47.8	26.7	44.4	38.9	26.7	8.9	27.8	21.1	13.3	10.0	7.8	12.2	12.2	17.8	24.4	25.6	5.6	47.8	13.3	
5～10年未満(N=109)	21.1	40.4	31.2	20.2	42.2	34.9	26.6	12.8	19.3	26.6	16.5	11.0	7.3	13.8	7.3	24.8	23.9	20.2	20.2	49.5	8.3	
10～20年未満(N=173)	24.9	37.6	29.5	19.1	39.9	33.5	23.7	16.8	26.6	22.5	22.5	17.9	8.1	14.5	3.5	16.8	28.3	21.4	12.1	44.5	16.2	
20年以上(N=552)	28.3	29.3	33.7	26.3	30.6	35.5	17.4	18.5	23.2	23.6	22.6	15.2	10.0	21.7	9.6	14.5	26.3	25.2	13.4	32.6	18.8	

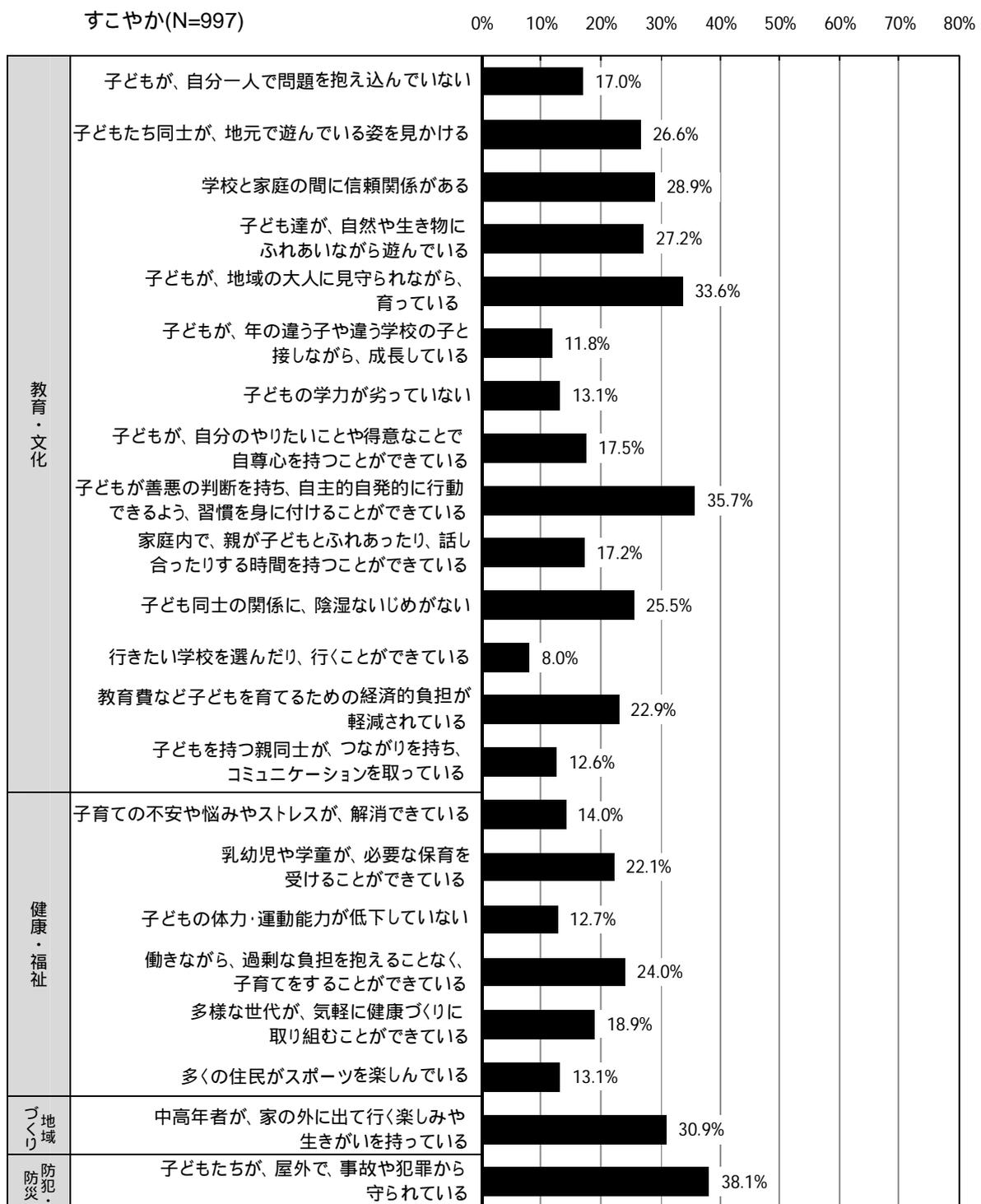
分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとに10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(15) キーワード「すこやか」

～丈夫で、しっかりと育まれているような風土が根付くまち、大治町～

(複数回答)

「子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている」が40%近くにのぼり最も多くなっています。次に「子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている」が多くなっています。



「子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている」はほとんどの分類で上位3項目に含まれていますが、70代以上の分類では4位以下となっています。他の上位2項目は7項目にばらついており、世代や居住年数によって重要であるとする項目に差があることがうかがえます。

(単位：%)

	子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている	多くの住民がスポーツを楽しんでいる	多様な世代が、気軽に健康づくりに取り組むことができている	働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができている	子どもの体力・運動能力が低下していない	乳幼児や学童が、必要な保育を受けることができている	子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている	教育費など子どもを育てるための経済的負担が軽減されている	行きたい学校を選んだり、行くことができている	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている	子どもが、自分のやりたいことや得意なこと、自尊心を持つことができている	子どもの学力が劣っていない	子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	子ども達が、自然や生き物にふれあいが遊んでいる	学校と家庭の間に信頼関係がある	子どもたちが同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	合計(N=997)
合計(N=997)	17.0	26.6	28.9	27.2	33.6	11.8	13.1	13.1	17.5	35.7	17.2	25.5	8.0	22.9	12.6	14.0	22.1	12.7	24.0	18.9	13.1	30.9	38.1
【男女別】																							
男性(N=373)	16.9	30.0	29.2	29.2	28.4	13.1	13.1	13.1	35.7	18.2	26.0	10.5	20.6	12.9	14.2	20.9	15.8	26.3	17.4	15.5	29.8	37.8	
女性(N=605)	17.0	24.6	28.9	26.0	37.2	11.1	13.6	20.0	35.9	15.9	25.6	6.6	24.8	12.4	14.2	23.0	11.2	22.6	20.0	11.7	31.6	39.2	
【年代別】																							
20代(N=86)	20.9	32.6	32.6	27.9	30.2	17.4	10.5	18.6	46.5	22.1	26.7	4.7	24.4	14.0	16.3	31.4	11.6	24.4	16.3	14.0	23.3	32.6	
30代(N=222)	17.6	28.8	24.8	29.3	40.1	10.8	16.7	18.0	38.7	11.3	30.2	6.8	30.6	6.8	18.9	25.7	14.9	31.1	12.2	11.3	12.6	40.5	
40代(N=179)	20.1	19.0	30.7	23.5	35.8	10.1	19.6	19.6	31.3	17.9	35.2	9.5	26.3	7.3	14.5	14.0	22.3	21.2	12.8	22.3	53.6		
50代(N=137)	16.1	23.4	32.1	27.7	29.2	12.4	10.9	13.9	37.2	20.4	28.5	6.6	16.1	15.3	10.9	19.0	11.7	25.5	25.5	18.2	35.8	37.2	
60代(N=221)	16.7	26.2	28.1	31.2	31.2	11.3	10.4	14.9	35.7	15.8	17.2	8.6	20.8	18.1	13.6	21.3	9.5	24.0	19.0	10.9	48.9	36.7	
70代以上(N=133)	10.5	33.1	30.1	21.1	32.3	12.8	9.0	19.5	28.6	18.0	16.5	11.3	17.3	15.8	9.0	25.6	16.5	12.8	22.6	15.0	42.9	24.1	
【居住年数別】																							
2年未満(N=52)	17.3	36.5	34.6	25.0	30.8	11.5	15.4	11.5	32.7	21.2	36.5	5.8	28.8	3.8	17.3	28.8	15.4	30.8	9.6	13.5	15.4	44.2	
2～5年未満(N=90)	16.7	27.8	20.0	38.9	28.9	15.6	10.0	26.7	36.7	15.6	31.1	6.7	33.3	8.9	15.6	31.1	15.6	30.0	12.2	10.0	18.9	40.0	
5～10年未満(N=109)	14.7	27.5	33.9	31.2	35.8	11.0	20.2	12.8	30.3	10.1	28.4	7.3	28.4	11.0	15.6	22.9	13.8	26.6	16.5	13.8	20.2	42.2	
10～20年未満(N=173)	19.7	28.3	28.9	31.2	35.3	12.7	16.8	19.1	34.7	13.9	28.3	7.5	25.4	8.7	15.0	17.3	13.3	22.0	17.9	12.7	26.6	40.5	
20年以上(N=552)	16.5	25.0	29.2	23.6	34.1	11.2	11.4	16.7	37.5	18.7	22.6	8.9	19.4	15.6	13.2	21.6	12.1	22.6	21.9	13.8	37.9	36.8	

分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとに10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

(16) キーワードごと上位一覧

それぞれの「めざす姿・方向性」ごとの上位5項目を一覧にしました。

複数のキーワードの上位5項目に現れる生活課題は22項目あり、「公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている」と「子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている」は最も多く重複しており、それぞれ4つのキーワードに現われています。

順位	のどか	%
1	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる	55.8
2	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐできている	52.1
3	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある	46.4
4	自然が多く、身近に多様な生き物を見ることができている	44.1
5	住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている	39.3

順位	信頼	%
1	住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている	37.3
2	学校と家庭の間に信頼関係がある	36.7
3	町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している	34.5
4	町職員の資質が良く、意欲を持って働いている	32.0
5	プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている	30.5

順位	元気	%
1	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	64.5
2	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない	46.1
3	働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができている	38.0
4	地元の中小企業や事業所・商店が元気である	34.3
5	多様な世代が、気軽に健康づくりに取り組むことができている	32.8

順位	安全	%
1	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる	54.7
2	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	53.6
3	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する	52.8
4	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができている	52.1
5	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	49.7

順位	安心	%
1	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができている	51.8
2	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する	48.9
3	教育費など子どもを育てるための経済的負担が軽減されている	46.1
4	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる	41.3
5	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	41.1

順位	快適	%
1	ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている	46.1
2	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができている	42.1
3	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができている	40.9
4	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	38.1
5	車を持っていない人の移動や生活が、不便でない	36.0

順位	ふれあい	%
1	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	43.5
2	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある	42.7
3	身近に顔見知りがいいて、声をかけあうことができている	40.6
4	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	35.2
5	障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人の協力を得ながら、暮らすことができている	34.9

順位	尊重	%
1	町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている	66.3
2	プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている	57.7
3	親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている	54.8
4	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない	48.2
5	子どもが、自分のやりたいことや得意なことで自尊心を持つことができている	48.0

順位	交流	%
1	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている	44.7
2	学校と家庭の間に信頼関係がある	40.8
3	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	37.2
4	身近に顔見知りがいいて、声をかけあうことができている	37.1
5	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができている	36.4

順位	安らぎ	%
1	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる	47.3
2	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている	46.7
3	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができている	45.2
4	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	44.2
5	自然が多く、身近に多様な生き物を見ることができている ----- 四季折々の季節感を抱くことができている	39.9

順位	愛	%
1	住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている	51.9
2	小中学校の先生が熱心で、資質がよい	51.5
3	住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている	49.9
4	町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している	47.0
5	若者が大治町に住み続けたいと思っている	46.6

順位	自律	%
1	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている	56.8
2	中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている	42.0
3	子どもが、自分のやりたいことや得意なことで自尊心を持つことができている	32.3
4	町が破綻しないように経営されている	31.9
5	合併の問題について、じっくりと検討がなされている	30.9

順位	自発	%
1	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている	59.4
2	ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている	49.3
3	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する	48.4
4	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある	34.6
5	町職員の資質が良く、意欲を持って働いている	31.9

順位	ゆとり	%
1	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている	37.6
2	多くの住民がスポーツを楽しんでいる	35.3
3	公民館図書室が利用しやすくなるような魅力を持っている	34.8
4	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている	34.1
5	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる	32.9

順位	すこやか	%
1	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	38.1
2	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている	35.7
3	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	33.6
4	中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている	30.9
5	学校と家庭の間に信頼関係がある	28.9

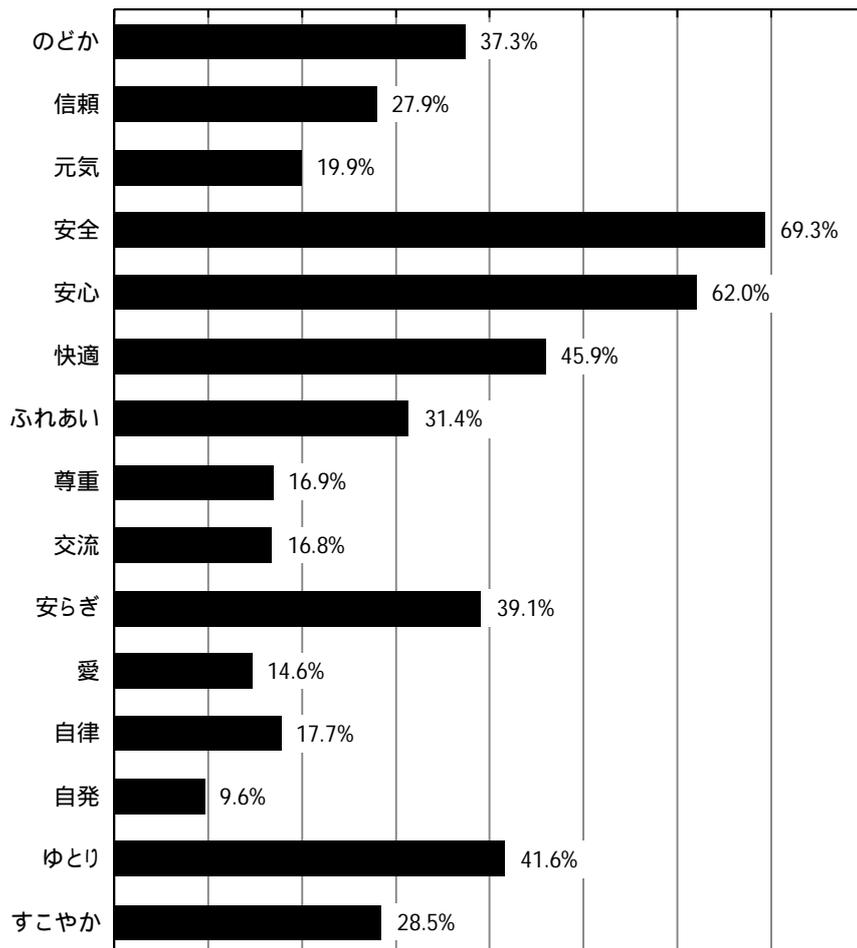
2 「めざす姿・方向性」の優先度

「住み良さを実感できる大治町」につながり得る 15 の「キーワード」から、特にめざすべきまちの方向性として優先すべきあるいは重視したいと思う項目を 5 つ選んでいただきました。

「めざす姿・方向性(キーワード)」の優先度 (複数回答)

「安全」や「安心」が 60% を超えており、次に「快適」が多くなっています。「自発」は最も少なくなっており、10% 未満となっています。

方向性の優先度(N=997) 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%



「安全」、「安心」はすべての分類で上位3項目に含まれています。どちらも全分類で50%を超えています。「快適」は60代以上、居住年数20年以上の分類以外で上位3項目に含まれていません。

(単位：%)

	のどか	信頼	元気	安全	安心	快適	ふれあい	尊重	交流	安らぎ	愛	自律	自発	ゆとり	すこやか
合計(N=997)	37.3	27.9	19.9	69.3	62.0	45.9	31.4	16.9	16.8	39.1	14.6	17.7	9.6	41.6	28.5
【男女別】															
男性(N=373)	39.1	30.3	19.0	70.5	61.4	47.2	26.5	18.8	16.1	38.6	14.7	20.9	9.7	42.4	27.6
女性(N=605)	35.9	26.8	20.3	69.3	62.6	44.8	34.5	16.2	17.5	39.7	14.2	16.0	9.6	41.3	29.3
【年代別】															
20代(N=86)	27.9	30.2	16.3	73.3	67.4	57.0	30.2	10.5	27.9	41.9	16.3	23.3	11.6	29.1	31.4
30代(N=222)	37.8	27.5	23.0	78.8	69.4	55.4	23.0	15.8	18.5	39.6	9.0	14.9	5.9	41.9	27.5
40代(N=179)	30.2	26.8	20.7	80.4	63.1	54.2	27.9	17.3	11.2	42.5	13.4	15.6	8.9	50.8	27.9
50代(N=137)	41.6	29.9	19.7	69.3	53.3	46.7	28.5	16.8	13.1	44.5	14.6	14.6	7.3	43.8	29.2
60代(N=221)	42.1	25.3	19.9	58.4	64.3	32.6	40.3	21.3	18.1	42.1	14.0	20.8	12.7	42.5	27.6
70代以上(N=133)	38.3	32.3	15.8	57.1	51.1	31.6	39.8	17.3	16.5	23.3	24.1	21.1	12.8	34.6	30.1
【居住年数別】															
2年未満(N=52)	38.5	23.1	19.2	69.2	78.8	61.5	25.0	19.2	23.1	38.5	7.7	15.4	3.8	28.8	28.8
2～5年未満(N=90)	34.4	28.9	18.9	76.7	65.6	54.4	24.4	12.2	17.8	37.8	20.0	20.0	10.0	34.4	36.7
5～10年未満(N=109)	35.8	27.5	24.8	78.0	63.3	53.2	29.4	15.6	22.0	36.7	6.4	11.9	7.3	46.8	24.8
10～20年未満(N=173)	37.6	24.3	20.8	78.6	57.8	49.7	28.3	20.2	11.0	43.9	12.1	16.8	9.2	46.8	30.6
20年以上(N=552)	37.9	29.7	18.8	64.5	61.4	40.2	34.8	17.2	17.2	38.9	16.3	19.4	10.7	41.7	27.5

分類ごとの上位3項目(横方向)に対して網掛けを、項目ごとに10%以上の差がある分類(縦方向)ではその最大と最小の値に二重枠線を施しています。

3 生活課題の満足度・重要度

生活課題を 8 分野、89 項目挙げ、それらの満足度・重要度をそれぞれ 5 段階で答えていただきました。満足度、重要度をそれぞれ以下の方法で点数化し、生活課題の満足度と重要度の関係についてみていきます。

【点数化の方法】

満足度		重要度	
満足している	+ 2 点	重要である	+ 2 点
やや満足している	+ 1 点	やや重要である	+ 1 点
どちらともいえない	0 点	どちらともいえない	0 点
あまり満足していない	- 1 点	あまり重要ではない	- 1 点
満足していない	- 2 点	重要ではない	- 2 点

上記の点数に回答者数の割合を乗じ、その和をそれぞれの項目の点数とします。

(例) 子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない

満足	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	不明・無回答
2.8%	8.0%	67.6%	9.6%	2.3%	9.6%

$$\text{点数} = (2 \times 2.8 + 1 \times 8.0 + 0 \times 67.6 + (-1) \times 9.6 + (-2) \times 2.3) \div 100 - 0.01 \text{ (小数点以下第 3 位で四捨五入しています)}$$

(1) (2) については、四捨五入した後の値での順位を表記しています。

(3) 以降では分野ごとに散布図を掲載しています。散布図では横軸を満足度、縦軸を重要度としており、満足度、重要度ともにその点数が高いものほど満足していたり、重要だと感じている生活課題であるといえます。

図内の「a01」などの番号は、図下にある表内の生活課題と対応しています。また、すべての生活課題の満足度点数、重要度点数の平均を「全平均」として表示しています。

(1) 満足度

満足度の点数順で上位 10 項目・下位 10 項目を挙げます。

最も満足度の高い項目は「ゴミの収集のしくみがいやすく、機能している」、「安全な食べ物を食べることができる」となっています。満足度の上位 10 項目には『教育・文化』分野の 14 項目のうち 4 項目が含まれています。

逆に最も満足度の低い項目は「合併の問題について、じっくりと検討がなされている」で、次に「公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている」となっています。満足度の下位 10 項目には『行財政』分野の 15 項目のうち 5 項目が含まれています。

順位	分野	項目	点数
1 位	生活・環境	ゴミ収集のしくみがいやすく、機能している	0.30
	健康・福祉	安全な食べ物を食べることができる	
3 位	教育・文化	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができる	0.27
4 位	教育・文化	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている	0.20
5 位	地域づくり	身近に顔見知りがい、声をかけあうことができる	0.19
6 位	教育・文化	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	0.14
7 位	地域づくり	近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている	0.11
8 位	都市基盤	地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている	0.10
9 位	都市基盤	住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている	0.09
10 位	教育・文化	大治町独自の由緒ある文化が大切に保存され、継承されている	0.08
80 位	産業	遊休資源がもったいない状態になっていない	-0.42
81 位	行財政	行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に利活用されている	-0.44
82 位	行財政	町議会議員の活動に対して、住民が納得し、信頼している	-0.47
83 位	行財政	町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している	-0.48
84 位	都市基盤	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる	-0.52
85 位	都市基盤	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	-0.57
86 位	都市基盤	道路のバリアフリーがなされている	-0.59
87 位	地域づくり	大治町に他所の人も来たくくなるような、自慢できる魅力がある	-0.60
88 位	行財政	公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている	-0.68
89 位	行財政	合併の問題について、じっくりと検討がなされている	-0.80

(2) 重要度

重要度の点数順で上位 10 項目・下位 10 項目を挙げます。

最も重要度の高い項目は「子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている」で、次に「子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない」となっています。重要度の上位 10 項目には『防災』分野の 2 項目や、『教育・文化』分野の 14 項目のうち 5 項目が含まれています。

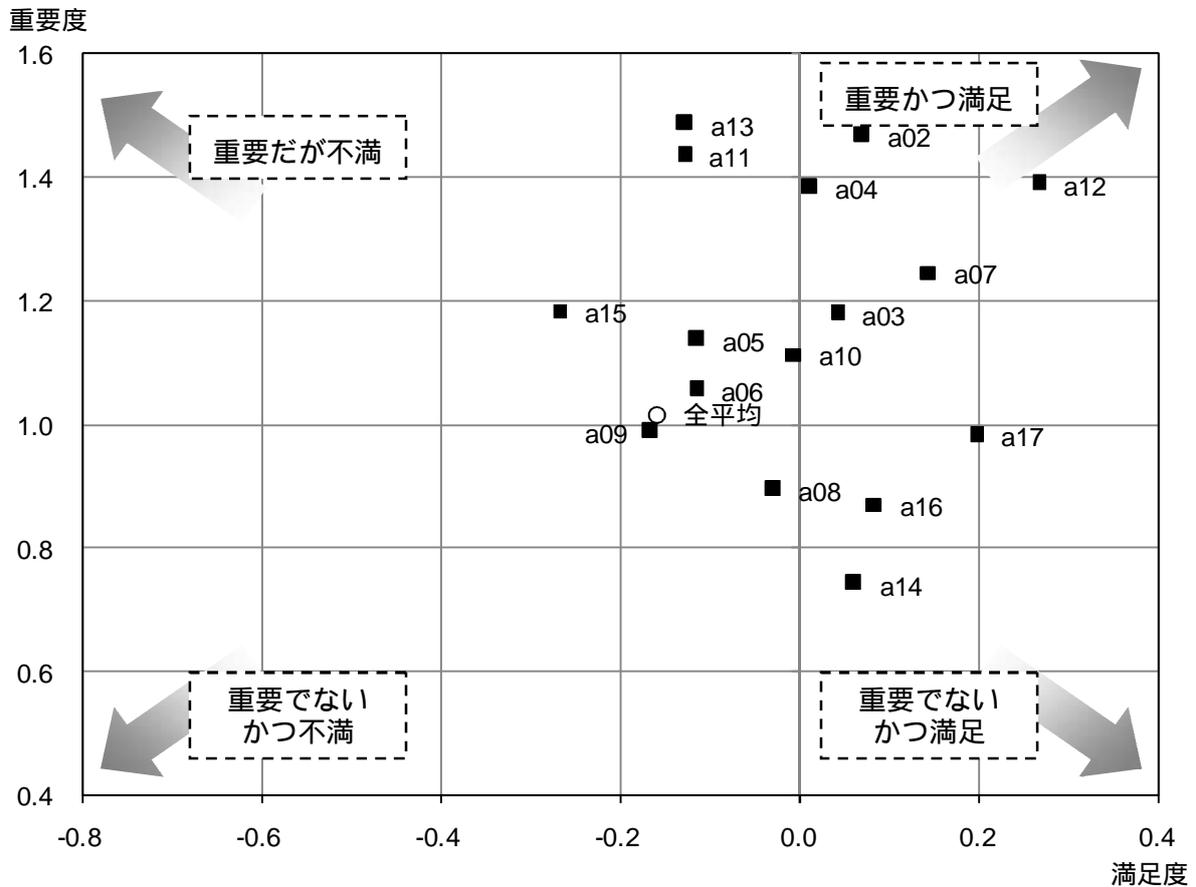
逆に最も重要度の低い項目は「男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている」で、次に「住民が、何でも行政に頼り過ぎていない」となっています。重要度の下位 10 項目には『地域づくり』分野の 20 項目のうち 7 項目が含まれています。

順位	分野	項目	点数
1 位	防犯・防災	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	1.53
2 位	教育・文化	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない	1.49
3 位	教育・文化	小中学校の先生が熱心で、資質がよい	1.47
4 位	防犯・防災	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する	1.44
5 位	教育・文化	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている	1.43
	都市基盤	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる	
7 位	教育・文化	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている	1.39
	行財政	町が破綻しないように経営されている	
9 位	都市基盤	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	1.38
	教育・文化	学校と家庭の間に信頼関係がある	
80 位	教育・文化	行きたい学校を選んだり、行くことができている	0.74
81 位	地域づくり	多様な世代が、交流しあっている	0.71
82 位	健康・福祉	多くの住民がスポーツを楽しんでいる	0.70
83 位	地域づくり	異なる世代同士が、交流している	0.68
	地域づくり	新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている	
	地域づくり	住んでいる人が多く、空き家が少ない	
86 位	地域づくり	地域に根ざした各活動に魅力があり、親しまれ、支持や共感を得ている	0.66
87 位	地域づくり	シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることができている	0.61
88 位	行財政	住民が、何でも行政に頼り過ぎていない	0.60
89 位	地域づくり	男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている	0.59

(3) 教育・文化

(単数回答)

17 項目中 10 項目で全平均よりも満足度、重要度ともに高い結果となっています。重要でかつ満足しているという評価が高い項目は「小中学校の先生が熱心で、資質がよい」や「家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている」などとなっています。

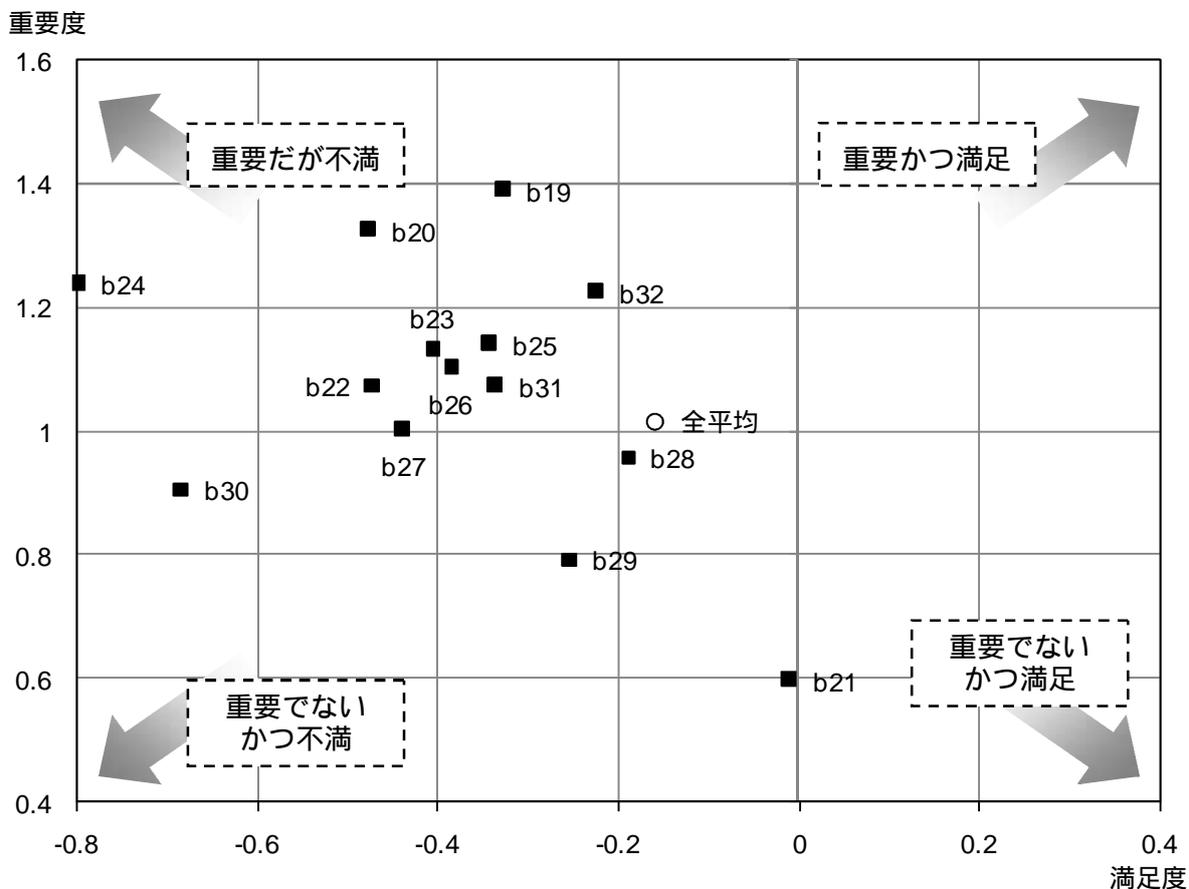


区分	番号	生活課題	区分	番号	生活課題
教育・文化	a01	子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない	教育・文化	a10	子どもが、自分のやりたいことや得意なこと で自尊心を持つことができている
	a02	小中学校の先生が熱心で、資質がよい		a11	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に 行動できるよう、習慣を身に付けることができている
	a03	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける		a12	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し 合ったりする時間を持つことができている
	a04	学校と家庭の間に信頼関係がある		a13	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない
	a05	親が、他への責任を過度に追及したり、理不 尽な要求を繰り返さない節度を持っている		a14	行きたい学校を選んだり、行くことができ ている
	a06	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら 遊んでいる		a15	教育費など子どもを育てるための経済的負担 が軽減されている
	a07	子どもが、地域の大人に見守られながら、育 っている		a16	大治町独自の由緒ある文化が大切に保存さ れ、継承されている
	a08	子どもが、年の違う子や違う学校の子と接し ながら、成長している		a17	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コ ミュニケーションを取っている
	a09	子どもの学力が劣っていない			

(4) 行財政

(単数回答)

15 項目中 9 項目で全平均よりも満足度が低く、重要度が高い結果となっています。重要だが不満であるという項目は、「合併の問題について、じっくりと検討がなされている」や「町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している」などとなっています。

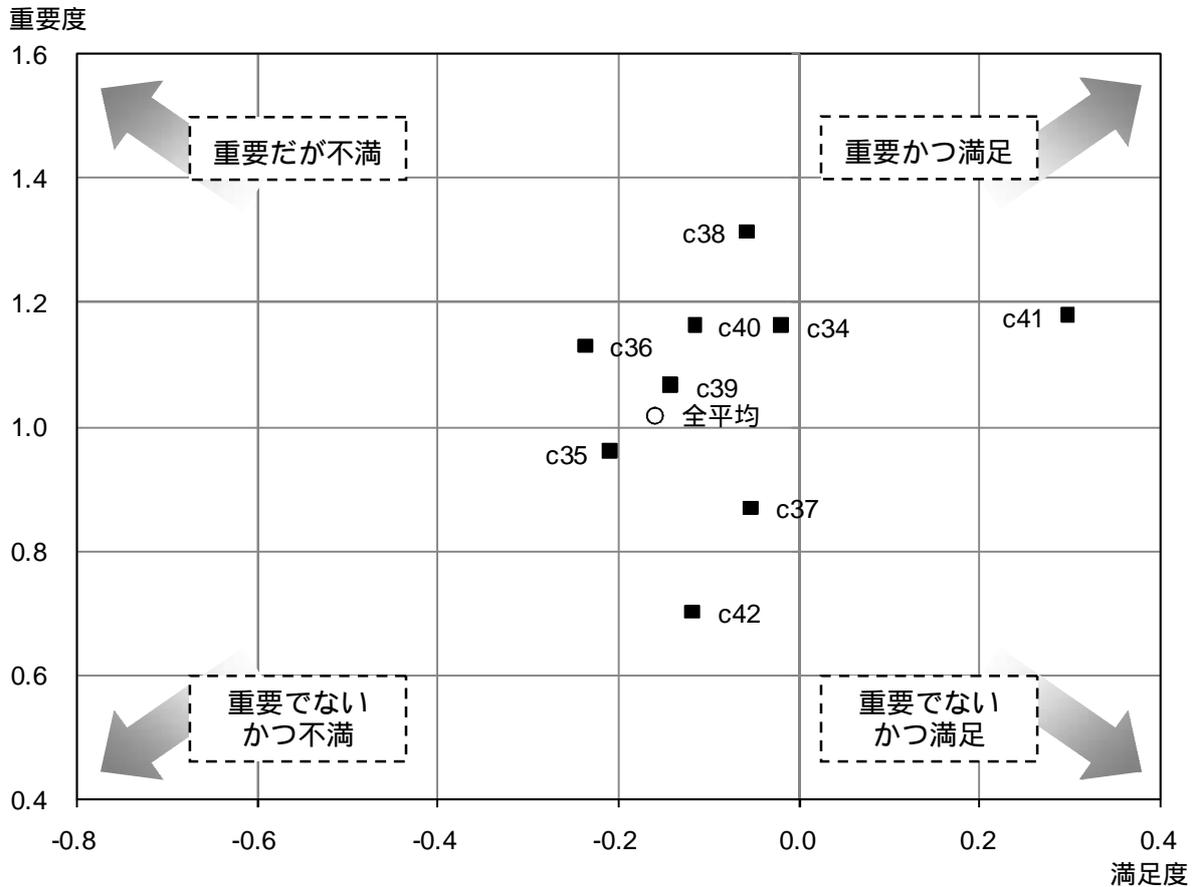


区分	番号	生活課題	区分	番号	生活課題
行財政	b18	周辺市町村に比べて、公共サービスが引けを取らない	行財政	b26	町民ニーズに基づいて、町政が運営されている
	b19	町が破綻しないように経営されている		b27	行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に活用されている
	b20	町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している		b28	公共サービスの実施・提供者が誰であっても、サービスの質が保たれている
	b21	住民が、何でも行政に頼り過ぎていない		b29	住民が、行政に対して縦割りの弊害を感じていない
	b22	町議会議員の活動に対して、住民が納得し、信頼している		b30	公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている
	b23	町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている		b31	住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている
	b24	合併の問題について、じっくりと検討がなされている		b32	町職員の資質が良く、意欲を持って働いている
	b25	行政が、方針と取り組むべき課題の優先順位を明確にして、行政活動に取り組んでいる			

(5) 健康・福祉

(単数回答)

満足度が全平均に近い項目が多い結果となっています。特に「安全な食べ物を食べることができる」の満足度が高くなっています。重要度では「かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができている」が最も高くなっています。



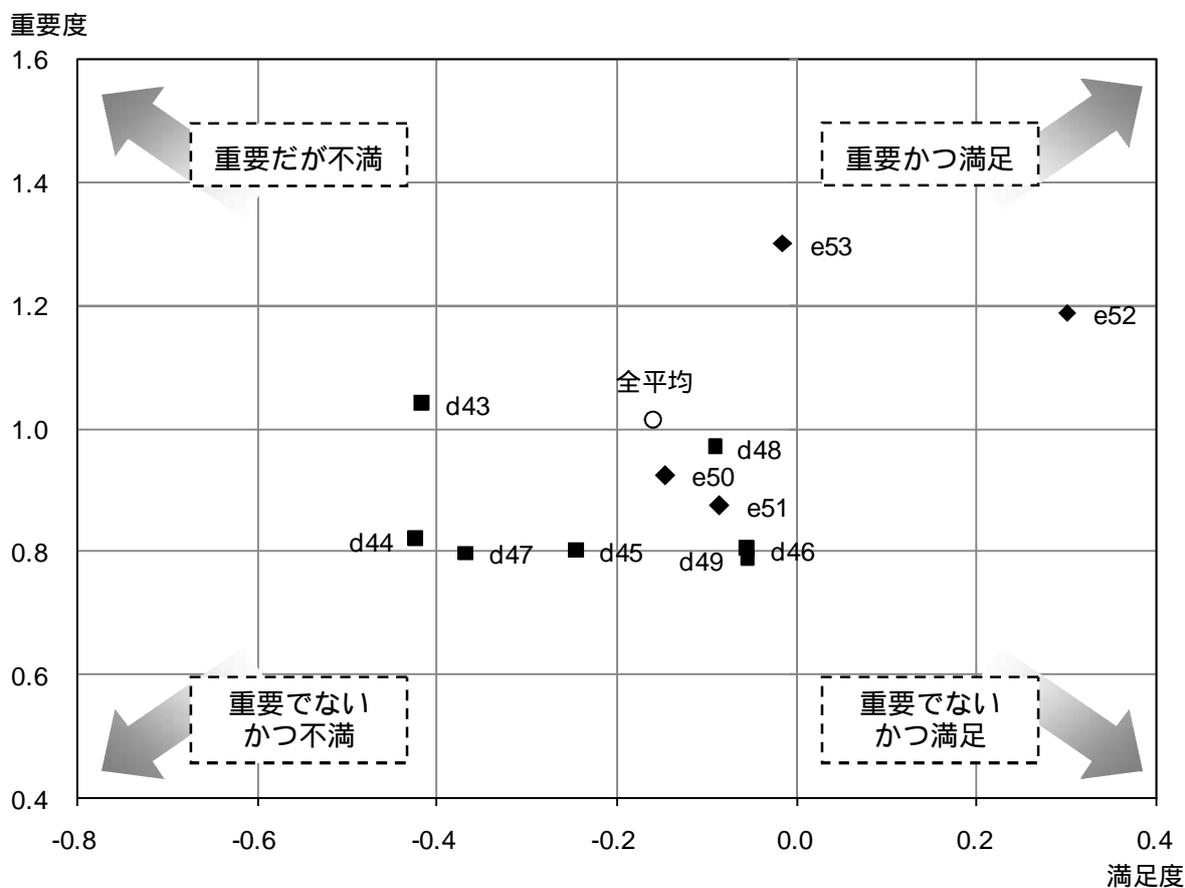
区分	番号	生活課題	区分	番号	生活課題
健康・福祉	c33	子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている	健康・福祉	c38	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができている
	c34	乳幼児や学童が、必要な保育を受けることができている		c39	障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人の協力を得ながら、暮らすことができている
	c35	子どもの体力・運動能力が低下していない		c40	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができている
	c36	働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができる		c41	安全な食べ物を食べることができる
	c37	多様な世代が、気軽に健康づくりに取り組むことができる		c42	多くの住民がスポーツを楽しんでいる

(6) 産業、生活・環境

(単数回答)

『産業』分野では7項目中6項目で全平均よりも重要度が低い結果となっています。満足度の低い項目は「遊休資源がもったいない状態になっていない」や「地元の中小企業や事業所・商店が元気である」などとなっています。

一方、『生活・環境』分野では満足度は全項目で全平均よりも高くなっています。「ゴミ収集のしくみがいやすく、機能している」は特に満足度が高くなっています。

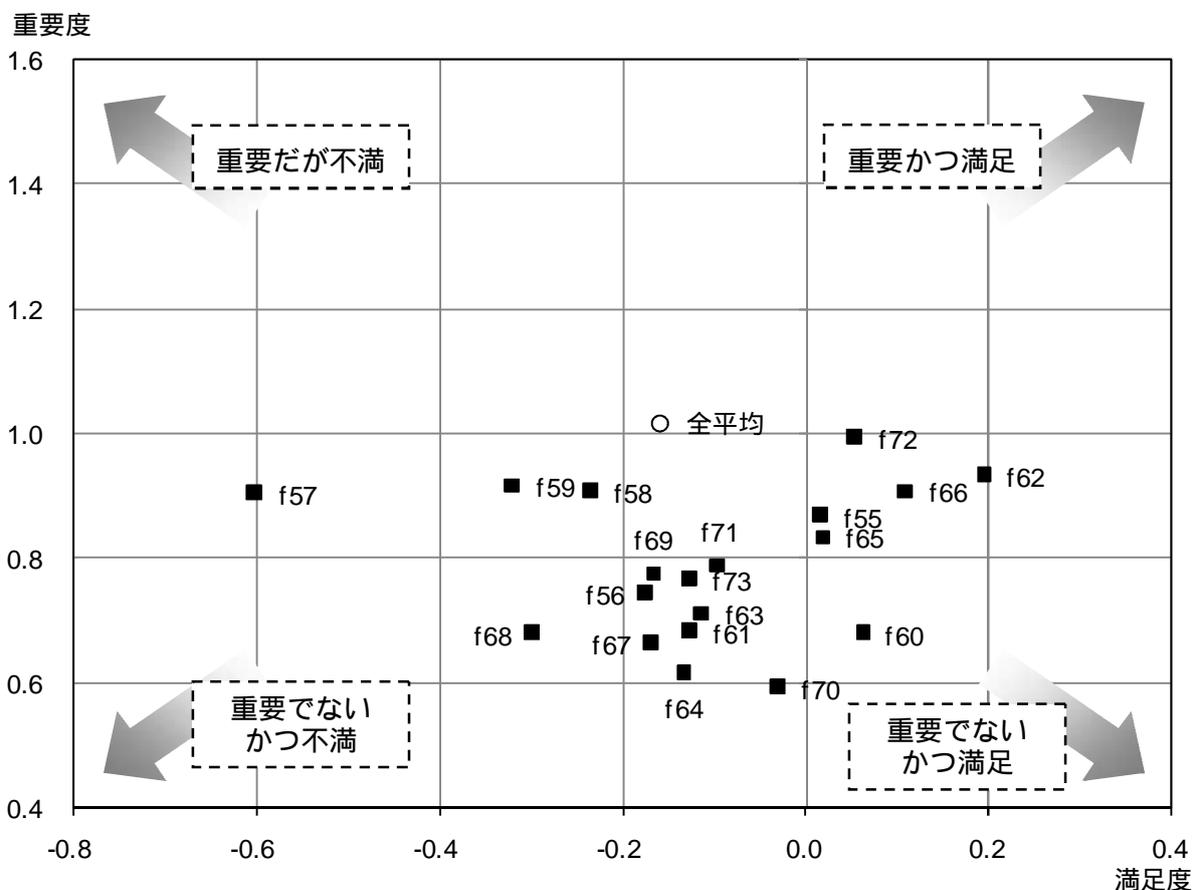


区分	番号	生活課題	区分	番号	生活課題
産業	d43	地元の中小企業や事業所・商店が元気である	生活・環境	e50	施設の利用に関して、人々のモラルが向上している
	d44	遊休資源がもったいない状態になっていない		e51	自然が多く、身近に多様な生き物を見ることができている
	d45	町ブランドの農産物や特産品がよく知られ、消費されている		e52	ゴミ収集のしくみがいやすく、機能している
	d46	農家が農業を続けることができている		e53	ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている
	d47	野焼き(廃棄物の屋外焼却以外の農業や風俗習慣上の行事等)に対して、住民が正しく理解している			
	d48	働くことによって、人生の見通しを持つことができている			
	d49	農地が荒れていない			

(7) 地域づくり

(単数回答)

全項目で全平均よりも重要度が低い結果となっています。「男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている」や「シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることができている」は特に重要度の低い項目となっています。満足度では「身近に顔見知りがいいて、声をかけあうことができている」が最も高く、「大治町に他所の人も来たくなるような、自慢できる魅力がある」が最も低くなっています。



区分	番号	生活課題	区分	番号	生活課題
地域づくり	f54	障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持っている	地域づくり	f64	シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることができている
	f55	中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている		f65	プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている
	f56	町民同士が町民としての一体感を抱くことができている		f66	近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている
	f57	大治町に他所の人も来たくなるような、自慢できる魅力がある		f67	地域に根ざした各活動に魅力があり、親しまれ、支持や共感を得ている
	f58	住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている		f68	新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている
	f59	若者が大治町に住み続けたいと思っている		f69	地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している
	f60	住んでいる人が多く、空き家が少ない		f70	男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている
	f61	異なる世代同士が、交流している		f71	地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている
	f62	身近に顔見知りがいいて、声をかけあうことができている		f72	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある
	f63	多様な世代が、交流しあっている		f73	住民の自発的な地域活動や公益的な市民活動が盛んである

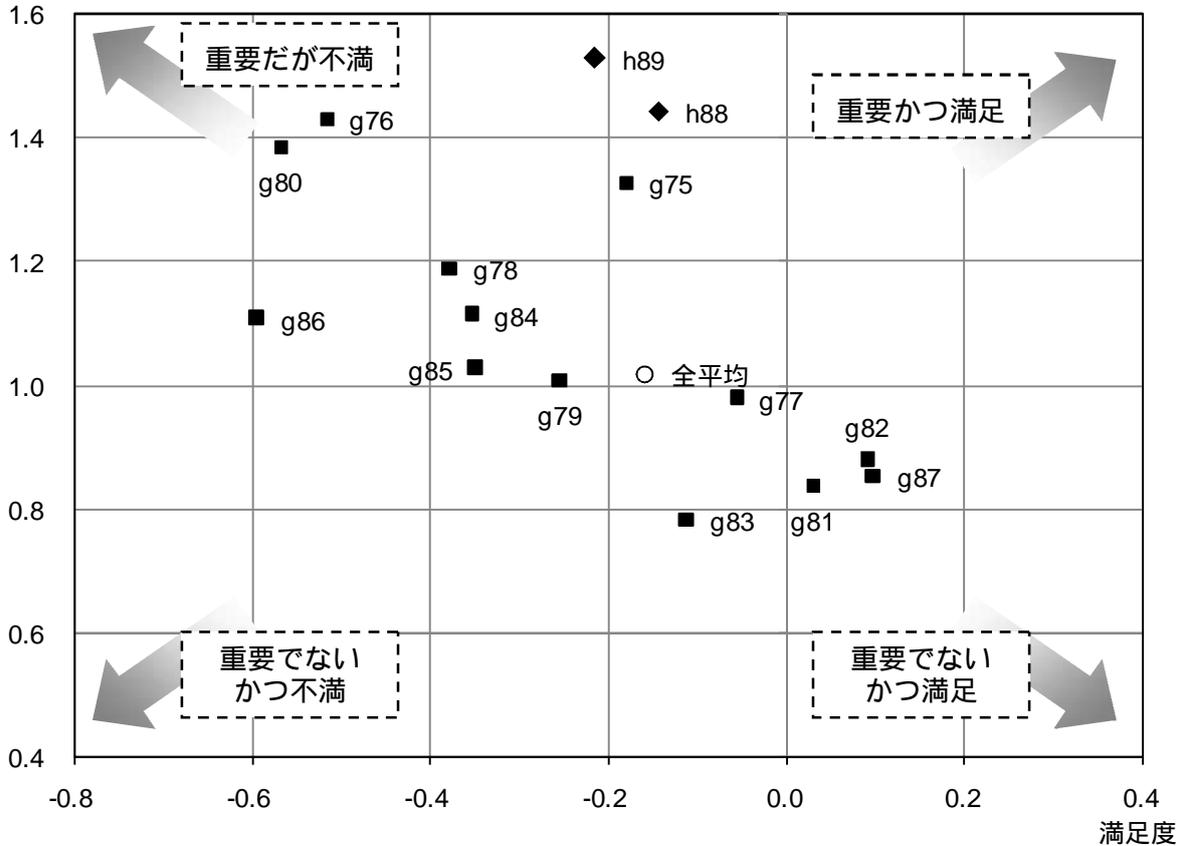
(8) 都市基盤、防犯・防災

(単数回答)

『都市基盤』分野では全体的に満足度が低い項目ほど重要度が高いという結果になっています。特に「夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる」や「交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる」は重要だが不満であるという結果になっています。

『防犯・防災』分野は 2 項目ともに満足度が全平均に近く、重要度が高い結果となっています。

重要度



区分	番号	生活課題	区分	番号	生活課題	
都市基盤	g74	障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる	都市基盤	g82	住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている	
	g75	災害時にも、生活道路が分断されない		g83	家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている	
	g76	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる		g84	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができる	
	g77	道路標識が、生活の実情に合っている		g85	道路の状態が、地域によって差がない	
	g78	車を持っていない人の移動や生活が、不便でない		g86	道路のバリアフリーがなされている	
	g79	町の中心部がさびれていない		g87	地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている	
	g80	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる		防犯・防災	h88	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する
	g81	四季折々の季節感を抱くことができている		防犯・防災	h89	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている

調査票サンプル

「大治町総合計画」づくりのための アンケート調査票

アンケートの 目的

このアンケート調査は、これからの大治町の「めざす姿・方向性」と、重点的に取り組むべき「生活課題」について、町民の皆様のご意見をお聞きし、その結果に基づいて、大治町総合計画の骨子を作成するために実施するものです。

アンケートの 対象者

このアンケート調査では、町民の皆様のご意見をできるだけ幅広くお聞きするために、大治町の住民基本台帳から20歳以上の町民3,000名を無作為抽出で選ばせていただきました。

ご記入にあたって

このアンケートには、アンケート用紙をお送りした封筒に書かれた宛て名のご本人がお答えください。ただし、ご本人がお答えいただけない場合は、ご家族のどなたかがお答えいただきますようお願いいたします。

このアンケートは、無記名でお答えください。

調査結果はすべてまとめて集計し、個々の回答や個人情報・プライバシーに関わる情報が公表されることはございません。率直なご意見をお寄せください。

ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、**8月31日(月)までに**ポストに投函してください。(切手は不要です)

このアンケートについてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

大治町役場 総務部企画課(TEL 052-444-2711 内線 163)

アンケートの目次

- ・問1 「めざす姿・方向性」を実現するうえでの「生活課題」の重要度... p3～p17
- ・問2 「めざす姿・方向性(キーワード)」の優先度..... p18
- ・問3 それぞれの項目(生活課題)の満足度・重要度..... p19～p22
- ・問4 最後に、あなた自身についておたずねします..... p23

記入方法

問1 (3～17ページ)

問3 (19～22ページ)

↓
5つを選んで

↓
それぞれ1つに

生活課題	5つ 選んで	現在の満足度					今後の重要度				
		満足している	満足している やや	いえない どちらとも	あまり 満足していない	満足していない	重要である	重要である やや	いえない どちらとも	重要ではない あまり	重要ではない
小中学校の先生が熱心で、資質がよい		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
学校と家庭の間に信頼関係がある		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
周辺市町村に比べて、公共サービスが引けを取らない		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

アンケート中、**繰り返し同じ「生活課題」が出てきますが**、一つの「生活課題」が複数の「めざす姿・方向性」を実現するために必要な場合があるためです。大変わずらわしいと思いますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

参考

「めざす姿・方向性(キーワード)」とは何？

これまでに町民の皆さんから「大治町に暮らして日頃抱いている生活実感」をお聞かせいただきました。それらのご意見を「どういう方向性で、地域の姿を描こうとしている意見か」という視点でまとめたところ、

「のどか」「信頼」「元気」「安全」「安心」
 「快適」「ふれあい」「尊重」「交流」「安らぎ」
 「愛」「自律」「自発」「ゆとり」「すこやか」

というキーワード(見出し語)で表現される15個の「めざす姿・方向性」が浮かび上がりました。これが町民の皆さんの一番大きな願いとなる「住み良さを実感できる大治町」につながる「キーワード」です。

「生活課題」とは何？

町民の皆さんの生活実感を「こうあってほしい」「こうありたい」という状態の表現にしたものです。大治町における政策や活動のニーズ(必要なもの)として、「めざす姿・方向性」ごとに整理されています。

【問1】 「めざす姿・方向性」を実現するうえでの「生活課題」の重要度

3ページから17ページの15個の「めざす姿・方向性」を実現させるための「生活課題」をまとめました。それぞれの「めざす姿・方向性」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだほうがいいと思われる「生活課題」を5つ選んで、表の右側の欄に をつけてください。

めざす姿・方向性 キーワード 『のどか』

～穏やかで、のんびりした気持ちや風景を感じることができるまち、大治町～

「穏やかで、のんびりした気持ちや風景を感じることができるまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目(生活課題)を5つ選んで、右側の欄に をつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
文化・教育	1	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる	
	2	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている	
産業	3	農家が農業を続けることができている	
	4	農地が荒れていない	
環境・生活	5	自然が多く、身近に多様な生き物を見ることができている	
づくり地域	6	異なる世代同士が、交流している	
	7	大治町に他所の人も来たくような、自慢できる魅力がある	
	8	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある	
都市基盤	9	四季折々の季節感を抱くことができている	
	10	住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている	
	11	家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている	
	12	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている	
	13	地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている	
<p>上記以外に、「穏やかで、のんびりした気持ちや風景を感じることができるまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思ふ項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思ふ項目として5番目までに入る場合、右側の欄に 印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性

キーワード 『信頼』

～積極的にお互いを信じ合い、頼る気持ちになれるまち、大治町～

「積極的にお互いを信じ合い、頼る気持ちになれるまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目（生活課題）を5つ選んで、右側の欄にをつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
文 教 化	1	小中学校の先生が熱心で、資質がよい	
	2	学校と家庭の間に信頼関係がある	
	3	親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている	
づ く り 地 域	4	プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている	
	5	地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている	
行 財 政	6	周辺市町村に比べて、公共サービスが引けを取らない	
	7	町が破綻しないように経営されている	
	8	町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している	
	9	住民が、何でも行政に頼り過ぎていない	
	10	町議会議員の活動に対して、町民が納得し、信頼している	
	11	町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている	
	12	合併の問題について、じっくりと検討がなされている	
	13	行政が、方針と取り組むべき課題の優先順位を明確にして、行政活動に取り組んでいる	
	14	町民ニーズに基づいて、町政が運営されている	
	15	行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に利活用されている	
	16	公共サービスの実施・提供者が誰であっても、サービスの質が保たれている	
	17	住民が、行政に対して縦割りの弊害を感じていない	
	18	住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている	
	19	町職員の資質が良く、意欲を持って働いている	
<p>上記以外に、「積極的にお互いを信じ合い、頼る気持ちになれるまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思う項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思う項目として5番目までに入る場合、右側の欄に印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性 キーワード 『元気』

～いつも「今が旬」と言えるような力がみなぎっているまち、大治町～

「いつも「今が旬」と言えるような力がみなぎっているまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目（生活課題）を5つ選んで、右側の欄に をつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
文化・教育	1	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない	
健康・福祉	2	子どもの体力・運動能力が低下していない	
	3	働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができる	
	4	多様な世代が、気軽に健康づくりに取り組むことができる	
	5	多くの住民がスポーツを楽しんでいる	
産業	6	地元の中小企業や事業所・商店が元気である	
	7	遊休資源がもったいない状態になっていない	
	8	町ブランドの農産物や特産品がよく知られ、消費されている	
	9	農家が農業を続けることができる	
	10	働くことによって、人生の見通しを持つことができる	
	11	農地が荒れていない	
地域づくり	12	住んでいる人が多く、空き家が少ない	
	13	シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることができる	
	14	男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている	
	15	住民の自発的な地域活動や公益的な市民活動が盛んである	
基都市盤	16	町の中心部がさびれていない	
	17	家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている	
防災・防犯	18	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	
<p>上記以外に、「いつも「今が旬」と言えるような力がみなぎっているまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思う項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思う項目として5番目までに入る場合、右側の欄に印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性

キーワード『安全』

～ 危ないと思うことなく、平穏な暮らしが保たれているまち、大治町～

「危ないと思うことなく、平穏な暮らしが保たれているまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目（生活課題）を5つ選んで、右側の欄に をつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
文化・教育	1	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	
	2	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができる	
健康・福祉	3	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができる	
	4	安全な食べ物を食べることができる	
づくり地域	5	住んでいる人が多く、空き家が少ない	
都市基盤	6	災害時にも、生活道路が分断されない	
	7	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる	
	8	道路標識が、生活の実情に合っている	
	9	車を持っていない人の移動や生活が、不便でない	
	10	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	
	11	道路の状態が、地域によって差がない	
防災・防犯	12	道路のバリアフリーがなされている	
	13	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する	
	14	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	
<p>上記以外に、「危ないと思うことなく、平穏な暮らしが保たれているまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思う項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思う項目として5番目までに入る場合、右側の欄に印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性 キーワード 『安心』

～心配や不安を持たず、こころ安らかに暮らすことができるまち、大治町～

「心配や不安を持たず、こころ安らかに暮らすことができるまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目（生活課題）を5つ選んで、右側の欄に印をつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
文化・教育	1	教育費など子どもを育てるための経済的負担が軽減されている	
行財政	2	町が破綻しないように経営されている	
	3	公共サービスの実施・提供者が誰であっても、サービスの質が保たれている	
健康・福祉	4	子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている	
	5	乳幼児や学童が、必要な保育を受けることができる	
	6	働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができる	
	7	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができる	
産業	8	働くことによって、人生の見通しを持つことができる	
都市基盤	9	障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる	
	10	災害時にも、生活道路が分断されない	
	11	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる	
	12	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	
	13	道路の状態が、地域によって差がない	
防災・防犯	14	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する	
	15	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	
<p>上記以外に、「心配や不安を持たず、こころ安らかに暮らすことができるまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思う項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思う項目として5番目までに入る場合、右側の欄に印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性 キーワード 『快適』

～すっきりと気持ちがよく、便利な暮らし方ができるまち、大治町～

「すっきりと気持ちがよく、便利な暮らし方ができるまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目（生活課題）を5つ選んで、右側の欄に をつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
行財政	1	公共サービスの実施・提供者が誰でも、サービスの質が保たれている	
	2	周辺市町村に比べて、公共サービスが引けを取らない	
	3	行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に利活用されている	
	4	住民が、行政に対して縦割りの弊害を感じていない	
	5	公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている	
福祉・健康	6	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができる	
	7	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができる	
生活・環境	8	施設の利用に関して、人々のモラルが向上している	
	9	ゴミ収集のしくみがいやすく、機能している	
	10	ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている	
都市基盤	11	障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる	
	12	町の中心部がさびれていない	
	13	道路標識が、生活の実情に合っている	
	14	車を持っていない人の移動や生活が、不便でない	
	15	家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている	
	16	道路のバリアフリーがなされている	
	17	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	
	18	道路の状態が、地域によって差がない	
<p>上記以外に、「すっきりと気持ちがよく、便利な暮らし方ができるまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思う項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思う項目として5番目までに入る場合、右側の欄に印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性 キーワード 『ふれあい』

～人とひとが、気持ちを通わせ、支え合っているまち、大治町～

「人とひとが、気持ちを通わせ、支え合っているまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目（生活課題）を5つ選んで、右側の欄につけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
教育・文化	1	子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない	
	2	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	
	3	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	
	4	子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している	
	5	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない	
	6	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている	
	7	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている	
福祉・健康	8	障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人との協力を得ながら、暮らすことができている	
地域づくり	9	障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持っている	
	10	町民同士が、町民としての一体感を抱くことができている	
	11	異なる世代同士が、交流している	
	12	身近に顔見知りがいいて、声をかけあうことができている	
	13	多様な世代が、交流しあっている	
	14	近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている	
	15	新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている	
	16	地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している	
	17	シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることができている	
	18	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある	
<p>上記以外に、「人とひとが、気持ちを通わせ、支え合っているまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思ふ項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思ふ項目として5番目までに入る場合、右側の欄に 印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性

キーワード『尊重』

～他を尊び、重んじる気持ちが育まれているまち、大治町～

「他を尊び、重んじる気持ちが育まれているまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目（生活課題）を5つ選んで、右側の欄につけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
教育・文化	1	親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている	
	2	子どもが、自分のやりたいことや得意なことで自尊心を持つことができている	
	3	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない	
	4	行きたい学校を選んだり、行くことができている	
	5	大治町独自の由緒ある文化が大切に保存され、継承されている	
づくり 地域	6	プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている	
	7	男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている	
行財政	8	町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている	
産業	9	野焼き(廃棄物の屋外焼却以外の農業や風俗習慣上の行事等)に対して、住民が正しく理解している	
基都市 盤市	10	障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる	
<p>上記以外に、「他を尊び、重んじる気持ちが育まれているまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思う項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思う項目として5番目までに入る場合、右側の欄に印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性 キーワード『交流』

～ 違いを超え、言葉やところがつながりあっているまち、大治町～

「違いを超え、言葉やところがつながりあっているまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目（生活課題）を5つ選んで、右側の欄にをつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
教育・文化	1	子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない	
	2	学校と家庭の間に信頼関係がある	
	3	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	
	4	子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している	
	5	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている	
地域づくり	6	障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持っている	
	7	町民同士が、町民としての一体感を抱くことができている	
	8	異なる世代同士が、交流している	
	9	身近に顔見知りがいいて、声をかけあうことができている	
	10	多様な世代が、交流しあっている	
	11	シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることができている	
	12	近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている	
	13	新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている	
	14	地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている	
	15	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある	
健康・福祉	16	障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人との協力を得ながら、暮らすことができている	
	17	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができている	
基盤都市	18	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている	
<p>上記以外に、「違いを超え、言葉やところがつながりあっているまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思う項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思う項目として5番目までに入る場合、右側の欄に印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性 キーワード『安らぎ』

～ ところをほっと落ち着かせ、癒されるような気持ちになれるまち、大治町～

「ところをほっと落ち着かせ、癒されるような気持ちになれるまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目(生活課題)を5つ選んで、右側の欄に をつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
教育・文化	1	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	
	2	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる	
	3	大治町独自の由緒ある文化が大切に保存され、継承されている	
環境・生活	4	自然が多く、身近に多様な生き物を見ることができている	
都市基盤	5	四季折々の季節感を抱くことができている	
	6	住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている	
	7	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている	
	8	地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている	
健康・福祉	9	子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている	
	10	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができている	
	11	安全な食べ物を食べることができている	
産業	12	遊休資源がもったいない状態になっていない	
	13	町ブランドの農産物や特産品がよく知られ、消費されている	
	14	農家が農業を続けることができている	
	15	農地が荒れていない	
<p>上記以外に、「ところをほっと落ち着かせ、癒されるような気持ちになれるまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思ふ項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思ふ項目として5番目までに入る場合、右側の欄に 印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性

キーワード『愛』

～良かれと願い、大切にしたいと思う「思い」があふれるまち、大治町～

「良かれと願い、大切にしたいと思う「思い」があふれるまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目（生活課題）を5つ選んで、右側の欄に印をつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
文化・教育	1	小中学校の先生が熱心で、資質がよい	
	地域づくり	2	大治町に他所の人も来たくような、自慢できる魅力がある
3		住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている	
4		若者が大治町に住み続けたいと思っている	
5		近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている	
6		地域に根ざした各活動に魅力があり、親しまれ、支持や共感を得ている	
7		地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している	
行財政	8	町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している	
	9	町議会議員の活動に対して、町民が納得し、信頼している	
	10	住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている	
基盤都市	11	地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている	
<p>上記以外に、「良かれと願い、大切にしたいと思う「思い」があふれるまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思う項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思う項目として5番目までに入る場合、右側の欄に印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性

キーワード『自律』

～自らのことを自らで決め、成長や希望を見出すことができるまち、大治町～

「自らのことを自らで決め、成長や希望を見出すことができるまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目(生活課題)を5つ選んで、右側の欄に をつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
教育・文化	1	子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している	
	2	子どもの学力が劣っていない	
	3	子どもが、自分のやりたいことや得意なことで自尊心を持つことができている	
	4	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている	
	5	行きたい学校を選んだり、行くことができている	
地域づくり	6	障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持っている	
	7	中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている	
	8	新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている	
	9	地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている	
	10	住民の自発的な地域活動や公益的な市民活動が盛んである	
行財政	11	町が破綻しないように経営されている	
	12	合併の問題について、じっくりと検討がなされている	
	13	行政が、方針と取り組むべき課題の優先順位を明確にして、行政活動に取り組んでいる	
	14	町民ニーズに基づいて、町政が運営されている	
	15	行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に利活用されている	
福祉・健康	16	障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人との協力を得ながら、暮らすことができている	
産業	17	地元の中小企業や事業所・商店が元気である	
	18	町ブランドの農産物や特産品がよく知られ、消費されている	
	19	野焼き(廃棄物の屋外焼却以外の農業や風俗習慣上の行事等)に対して、住民が正しく理解している	
	20	働くことによって、人生の見通しを持つことができている	
<p>上記以外に、「自らのことを自らで決め、成長や希望を見出すことができるまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思う項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思う項目として5番目までに入る場合、右側の欄に 印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性 キーワード『自発』

～他から言われるのではなく、自ら進んでする気風にあふれるまち、大治町～

「他から言われるのではなく、自ら進んでする気風にあふれるまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目(生活課題)を5つ選んで、右側の欄に をつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
文化・教育	1	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができる	
行財政	2	住民が、何でも行政に頼り過ぎていない	
	3	町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている	
	4	町職員の資質が良く、意欲を持って働いている	
環境・生活	5	ゴミ収集のしくみがいやすく、機能している	
	6	ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている	
地域づくり	7	若者が大治町に住み続けたいと思っている	
	8	住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている	
	9	中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている	
	10	地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている	
	11	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある	
	12	住民の自発的な地域活動や公益的な市民活動が盛んである	
	13	地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している	
都市基盤	14	障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる	
	15	災害時にも、生活道路が分断されない	
	16	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	
防災・防犯	17	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する	
<p>上記以外に、「他から言われるのではなく、自ら進んでする気風にあふれるまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思う項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思う項目として5番目までに入る場合、右側の欄に 印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性

キーワード『ゆとり』

～ふとしたときに充足感や豊かさを感じる暮らしをおくることができるまち、大治町～

「ふとしたときに充足感や豊かさを感じる暮らしをおくることができるまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目（生活課題）を5つ選んで、右側の欄に印をつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
教育・文化	1	親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている	
	2	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる	
	3	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができる	
	4	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている	
行財政	5	公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている	
福祉・健康	6	多くの住民がスポーツを楽しんでいる	
産業	7	遊休資源がもたない状態になっていない	
	8	農地が荒れていない	
環境・生活	9	施設の利用に関して、人々のモラルが向上している	
地域づくり	10	大治町に他所の人も来たくような、自慢できる魅力がある	
	11	住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている	
	12	地域に根ざした各活動に魅力があり、親しまれ、支持や共感を得ている	
	13	新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている	
	14	地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している	
	15	男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている	
都市基盤	16	町の中心部がさびれていない	
	17	四季折々の季節感を抱くことができる	
	18	住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている	
	19	家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている	
	20	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができる	
	21	地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている	
<p>上記以外に、「ふとしたときに充足感や豊かさを感じる暮らしをおくることができるまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思う項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思う項目として5番目までに入る場合、右側の欄に印をつけてください。</p>			

めざす姿・方向性

キーワード『すこやか』

～丈夫で、しっかりと育まれているような風土が根付くまち、大治町～

「丈夫で、しっかりと育まれているような風土が根付くまち、大治町」を実現するために、重要あるいは重点的に取り組んだ方がいいと思われる項目（生活課題）を5つ選んで、右側の欄にをつけてください。

分野	生活課題		5つ選んで
教育・文化	1	子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない	
	2	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	
	3	学校と家庭の間に信頼関係がある	
	4	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる	
	5	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	
	6	子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している	
	7	子どもの学力が劣っていない	
	8	子どもが、自分のやりたいことや得意なことで自尊心を持つことができている	
	9	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている	
	10	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている	
	11	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない	
	12	行きたい学校を選んだり、行くことができている	
	13	教育費など子どもを育てるための経済的負担が軽減されている	
	14	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている	
健康・福祉	15	子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている	
	16	乳幼児や学童が、必要な保育を受けることができている	
	17	子どもの体力・運動能力が低下していない	
	18	働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができる	
	19	多様な世代が、気軽に健康づくりに取り組むことができている	
	20	多くの住民がスポーツを楽しんでいる	
づくり 地域	21	中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている	
防災 防犯	22	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	
上記以外に、「丈夫で、しっかりと育まれているような風土が根付くまち、大治町」を実現するために、特に重要だと思う項目がありましたら、具体的に記入してください。また、お書き頂いた項目も含めて、このページ全体で重要だと思う項目として5番目までに入る場合、右側の欄に印をつけてください。			

【問2】「めざす姿・方向性(キーワード)」の優先度

「住み良さを実感できる大治町」につながり得る15の「キーワード」を挙げています。このなかから、あなたが特に、めざすべきまちの方向性として、優先すべきあるいは重視したいと思うものを5つ選んで、表の右の欄に をつけてください。

キーワード		キーワードの説明	5つ選んで
1	のどか	穏やかで、のんびりした気持ちや風景を感じることができるまち、大治町	
2	信頼	積極的にお互いを信じ合い、頼る気持ちになれるまち、大治町	
3	元気	いつも「今が旬」と言えるような力がみなぎっているまち、大治町	
4	安全	危ないと思うことなく、平穏な暮らしが保たれているまち、大治町	
5	安心	心配や不安を持たず、こころ安らかに暮らすことができるまち、大治町	
6	快適	すっきりと気持ちがよく、便利な暮らし方ができるまち、大治町	
7	ふれあい	人とひとが、気持ちを通わせ、支え合っているまち、大治町	
8	尊重	他を尊び、重んじる気持ちが育まれているまち、大治町	
9	交流	違いを超え、言葉やこころがつながりあっているまち、大治町	
10	安らぎ	こころをほっと落ち着かせ、癒されるような気持ちになれるまち、大治町	
11	愛	良かれと願い、大切にしたいと思う「思い」があふれるまち、大治町	
12	自律	自らのことを自らで決め、成長や希望を見出すことができるまち、大治町	
13	自発	他から言われるのではなく、自ら進んでする気風にあふれるまち、大治町	
14	ゆとり	ふとしたときに充足感や豊かさを感じる暮らしをおくることができるまち、大治町	
15	すこやか	丈夫で、しっかりと育まれているような風土が根付くまち、大治町	

【問3】それぞれの項目(生活課題)の満足度・重要度

「住み良さを実感できる大治町」の実現に向け、以下のそれぞれの項目(生活課題)はどの程度、現在満足を感じ、今後重要だと思いますか。それぞれの項目について、5段階で教えてください。

生活課題	現在の満足度					今後の重要度					
	満足している	やや満足している	いやなでもない	どちらともいえない	あまり満足していない	重要である	重要である	ややいやなでもない	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
1	子どもが、自分一人で問題を抱え込んでいない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	小中学校の先生が熱心で、資質がよい	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	子どもたち同士が、地元で遊んでいる姿を見かける	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	学校と家庭の間に信頼関係がある	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5	親が、他への責任を過度に追及したり、理不尽な要求を繰り返さない節度を持っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6	子ども達が、自然や生き物にふれあいながら遊んでいる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7	子どもが、地域の大人に見守られながら、育っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8	子どもが、年の違う子や違う学校の子と接しながら、成長している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9	子どもの学力が劣っていない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10	子どもが、自分のやりたいことや得意なことで自尊心を持つことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11	子どもが善悪の判断を持ち、自主的自発的に行動できるよう、習慣を身に付けることができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12	家庭内で、親が子どもとふれあったり、話し合ったりする時間を持つことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13	子ども同士の関係に、陰湿ないじめがない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14	行きたい学校を選んだり、行くことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15	教育費など子どもを育てるための経済的負担が軽減されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16	大治町独自の由緒ある文化が大切に保存され、継承されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
17	子どもを持つ親同士が、つながりを持ち、コミュニケーションを取っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

		生活課題	現在の満足度					今後の重要度				
行財政	18	周辺市町村に比べて、公共サービスが引けを取らない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	19	町が破綻しないように経営されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	20	町のお金の使われ方(支出)に対して、住民が納得している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	21	住民が、何でも行政に頼り過ぎていない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	22	町議会議員の活動に対して、町民が納得し、信頼している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	23	町の重要な方針やルールが、住民によく知られ、正しく理解されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	24	合併の問題について、じっくりと検討がなされている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	25	行政が、方針と取り組むべき課題の優先順位を明確にして、行政活動に取り組んでいる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	26	町民ニーズに基づいて、町政が運営されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	27	行政の遊休財産や公共施設が、時代やニーズに応じて、有効に活用されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	28	公共サービスの実施・提供者が誰であっても、サービスの質が保たれている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	29	住民が、行政に対して縦割りの弊害を感じていない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	30	公民館図書室が利用したくなるような魅力を持っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	31	住民に対して、良い情報も悪い情報も含めて、さまざまな情報が届けられている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
32	町職員の資質が良く、意欲を持って働いている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
健康・福祉	33	子育ての不安や悩みやストレスが、解消できている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	34	乳幼児や学童が、必要な保育を受けることができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	35	子どもの体力・運動能力が低下していない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	36	働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	37	多様な世代が、気軽に健康づくりに取り組むことが、できている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	38	かかりつけ医と高度な医療サービスの両方を、スムーズに受けることができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	39	障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人の協力を得ながら、暮らすことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	40	お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	41	安全な食べ物を食べるができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	42	多くの住民がスポーツを楽しんでいる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

生活課題		現在の満足度					今後の重要度					
産業	43	地元の中小企業や事業所・商店が元気である	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	44	遊休資源がもったいない状態になっていない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	45	町ブランドの農産物や特産品がよく知られ、消費されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	46	農家が農業を続けることができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	47	野焼き(廃棄物の屋外焼却以外の農業や風俗習慣上の行事等)に対して、住民が正しく理解している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	48	働くことによって、人生の見通しを持つことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	49	農地が荒れていない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
生活・環境	50	施設の利用に関して、人々のモラルが向上している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	51	自然が多く、身近に多様な生き物を見ることができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	52	ゴミ収集のしくみが使いやすく、機能している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	53	ゴミの減量や分別やゴミ出しについて、住民がマナーやルールを守っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
地域づくり	54	障がい者が、障がい者に加え、健常者の友だちを持っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	55	中高年者が、家の外に出て行く楽しみや生きがいを持っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	56	町民同士が、町民としての一体感を抱くことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	57	大治町に他所の人も来たくくなるような、自慢できる魅力がある	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	58	住民が大治町に対して、愛着や自信を持っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	59	若者が大治町に住み続けたいと思っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	60	住んでいる人が多く、空き家が少ない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	61	異なる世代同士が、交流している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	62	身近に顔見知りがいいて、声をかけあうことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	63	多様な世代が、交流しあっている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	64	シニアの男性が、地元地域に友だちをつくることができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	65	プライバシーを守ることと、住民が相互に関わりあうことのバランスが保たれている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	66	近隣の住民同士が、コミュニケーションを取ったり、話し合ったりしている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

		生活課題	現在の満足度					今後の重要度				
地域づくり	67	地域に根ざした各活動に魅力があり、親しまれ、支持や共感を得ている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	68	新参者や若い人が、地元の人や年長の人から、聞く耳を持ってもらっている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	69	地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず、多くの住民が参加している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	70	男性と女性が、お互いを尊重し、理解し合おうとしている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	71	地域の組織の役員選出や運営方法が民主的に選出され、運営されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	72	地域の人々の間で、お互いの助け合いの心がある	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	73	住民の自発的な地域活動や公益的な市民活動が盛んである	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
都市基盤	74	障がい者が、行きたいところに支障なく行くことができる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	75	災害時にも、生活道路が分断されない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	76	夜でも、不安や危険を感じずに、歩くことができる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	77	道路標識が、生活の実情に合っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	78	車を持っていない人の移動や生活が、不便でない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	79	町の中心部がさびれていない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	80	交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	81	四季折々の季節感を抱くことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	82	住宅が増えてきても、まちにのどかさが残っている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	83	家屋や商業施設が密集したところと、保全すべき農地が、バランスよく整備されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	84	公園が適度にあり、人々が集い、安らぐことができている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	85	道路の状態が、地域によって差がない	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	86	道路のバリアフリーがなされている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	87	地域の人に神社の木など、自然を守る気持ちが醸成されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
防犯・防災	88	いざという時に、災害のための備えが、ちゃんと機能する	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	89	子どもたちが、屋外で、事故や犯罪から守られている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

【問4】最後に、あなた自身についておたずねします

あてはまる番号1つに をおつけください。

1. 性別

1. 男性

2. 女性

2. 年齢

1. 20代

2. 30代

3. 40代

4. 50代

5. 60代

6. 70代～

3. 職業

1. 農林業

2. 自営業

3. 会社員・団体職員

4. パート・アルバイト

5. 公務員

6. 家事専業

7. 学生

8. 無職

9. その他()

4. あなたは大治町に何年住んでいますか。

1. 2年未満

2. 2～5年未満

3. 5～10年未満

4. 10～20年未満

5. 20年以上

5. あなたの家族構成は何ですか。

1. 単身

2. 夫婦(子どもなし)

3. 親子(2世代)

4. 親・子・孫(3世代)

5. その他()

6. あなたのお住まいの地区はどちらですか。

1. 大字西條

2. 大字中島

3. 大字花常

4. 大字馬島

5. 大字三本木

6. 大字砂子

7. 大字鎌須賀

8. 大字八ツ屋

9. 大字長牧

10. 大字東條

11. 大字北間島

12. 大字堀之内

7. あなたは、今後も大治町に住み続けたいと思いますか。

1. ぜひ住み続けたい

2. おおよそ住み続けたい

3. どちらとも言えない

4. あまり住み続けたくない

5. 住み続けたくない

8. 何かご意見などがございましたら、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

長時間ご協力いただき、ありがとうございました😊

お手数ですが8月31日(月)までにご投函いただきますようお願いいたします。

**大治町総合計画策定にかかる
住民意識調査
【結果報告書】**

発行：大治町

編集：大治町総務部企画課

〒490 - 1192

愛知県海部郡大治町大字馬島字大門西1番地の1

T E L 052 - 444 - 2711 (代表)

F A X 052 - 443 - 4468

平成21年11月
